

# 奥多摩町まちづくり住民アンケート調査

## 調査結果報告書

〔平成 27 年度版〕

平成 28 年 3 月

東京都 奥多摩町



## 【目次】

I. 調査の概要 .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査の方法 .....	1
3. 回収状況 .....	1
4. グラフ中の標記について .....	1
II. 調査結果 .....	2
【回答者の属性】 .....	2
問 1 性別 .....	2
問 2 年齢 .....	2
問 3 家族構成 .....	3
問 4 既婚・未婚の状況 .....	3
問 5 居住地区 .....	3
【奥多摩町での住み良さについて】 .....	4
問 6 奥多摩町の住み良さ .....	4
問 7 居留意向 .....	5
【奥多摩町での行政運営について】 .....	6
問 8 行政運営の満足度 .....	6
問 9 住民意向の町政（まちづくり）への反映 .....	7
問 10 まちづくりへの取り組みの評価 .....	8
【奥多摩町のまちづくり施策について】 .....	9
問 11 奥多摩創造プロジェクトの進捗状況評価 .....	9
問 12 分野別施策の満足度と重要度 .....	10
問 13 主要施策の評価 .....	20
問 14 分野別行政運営の満足度 .....	21
問 15 行政・まちづくりへの住民参加状況 .....	24
III. 資料 .....	25
調査票 .....	25



# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

この調査は、奥多摩町のまちづくりや施策、町政運営等に対する評価・意向を把握するために実施しました。

## 2. 調査の方法

- ◆調査地域 : 奥多摩町全域
- ◆調査対象 : 奥多摩町に居住する 16 歳以上の住民 1,500 名  
※住民基本台帳より無作為抽出
- ◆調査方法 : 郵送による配布・回収
- ◆調査時期 : 平成 27 年 7 月 1 日～7 月 15 日

## 3. 回収状況

- ◇配布数 : 1,500 票
- ◇有効回収数 : 468 票
- ◇有効回収率 : 31.2%

## 4. グラフ中の標記について

◇グラフの基数は、特に標記のない限り総数（n=468）です。基数が総数と異なるときには、その都度グラフ上に表記します。

◇各設問において、次の略称を使用しています。

SA : シングルアンサー（一つだけ選択回答）

xLA : リミテッドアンサー（x 以内選択回答）

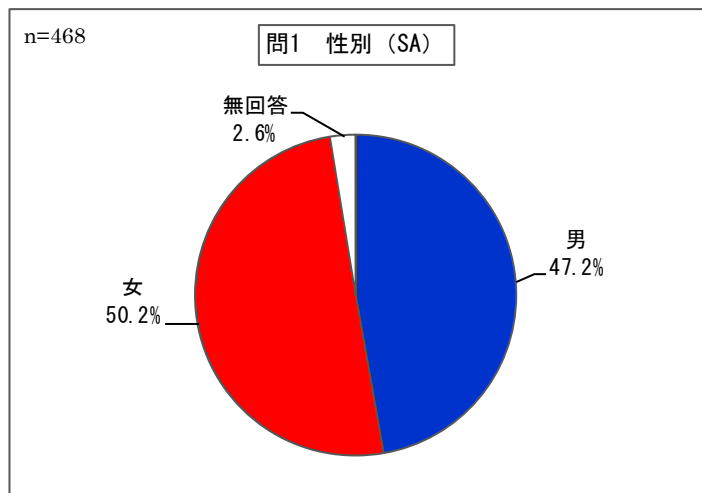
MA : マルチアンサー（複数選択回答）

## Ⅱ. 調査結果

### 【回答者の属性】

#### 問1 性別

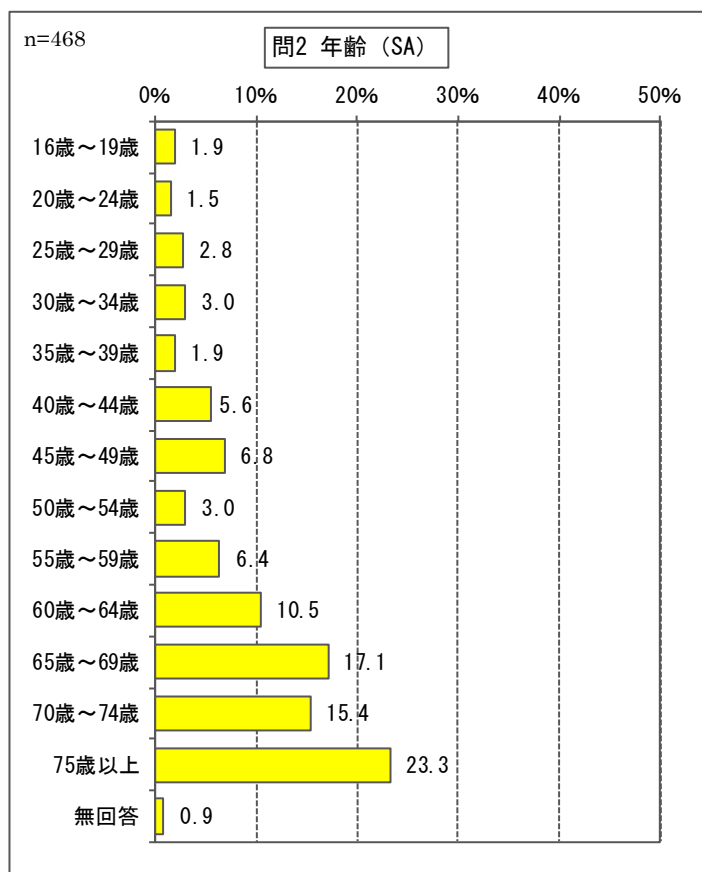
回答者の性別は、「男性」が 47.2% (221 人)、「女性」が 50.2% (235 人) となっており、やや「女性」の割合が高くなっています。



#### 問2 年齢

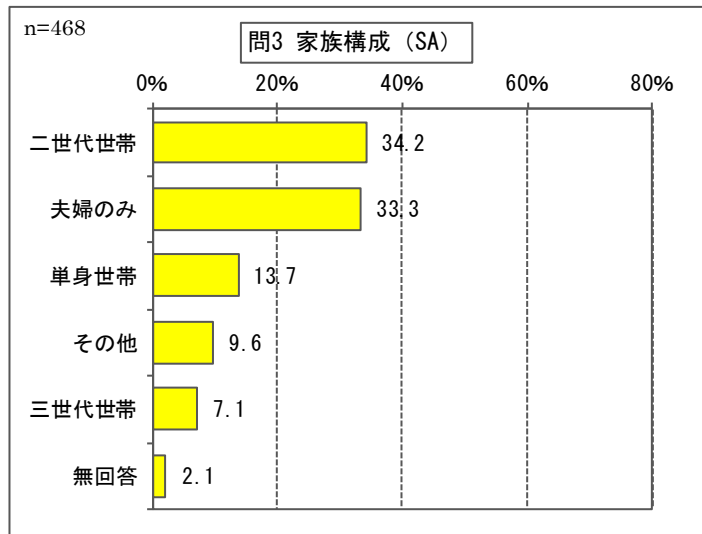
回答者の年齢は、「75 歳以上」が 23.3% (109 人) と最も高く、「65 歳～69 歳」が 17.1% (80 人)、「70 歳～74 歳」が 15.4% (72 人)、「60 歳～64 歳」が 10.5% (49 人) で続いています。

65 歳以上の回答者が 55.8% を占め、高齢者層の回答比率が高くなっています。



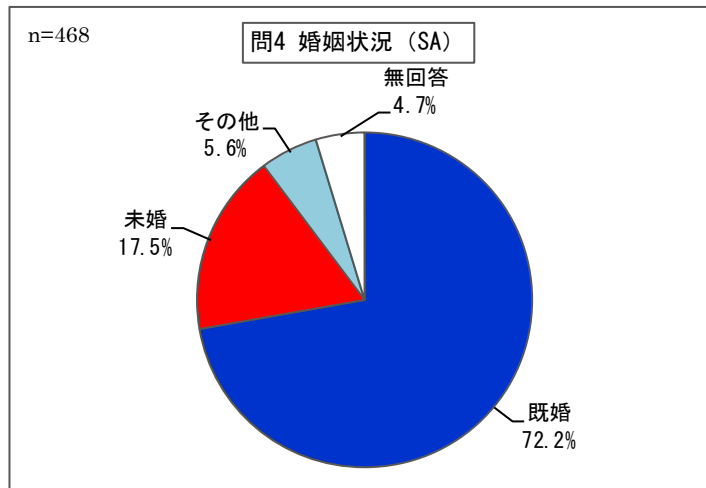
### 問3 家族構成

回答者の家族構成は、「二世世代世帯」が 34.2% (160 人)、「夫婦のみ」が 33.3% (156 人) と高く、「単身世帯」が 13.7% (64 人) で続いています。



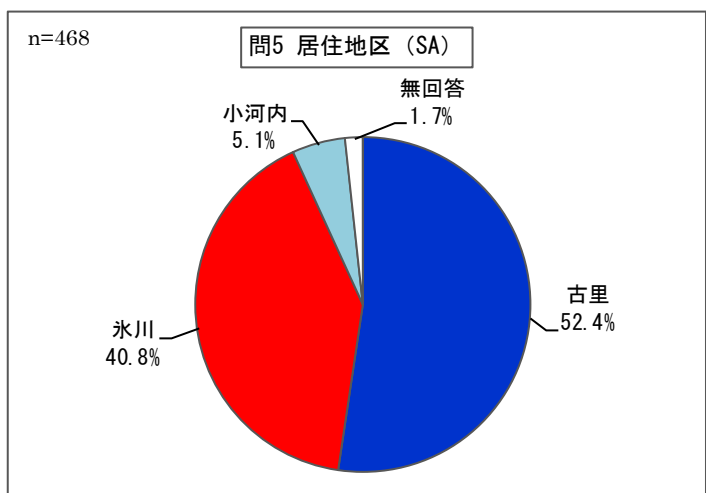
### 問4 既婚・未婚の状況

回答者の婚姻状況は、「既婚」が 72.2% (338 人) と高く、「未婚」は 17.5% (82 人)にとどまっています。



### 問5 居住地区

回答者の居住地区は、「古里」地区が 52.4% (245 人)、「氷川」地区が 40.8% (191 人) と 2 つの地区が高い割合を占め、「小河内」地区は 5.1% (24 人) となっています。



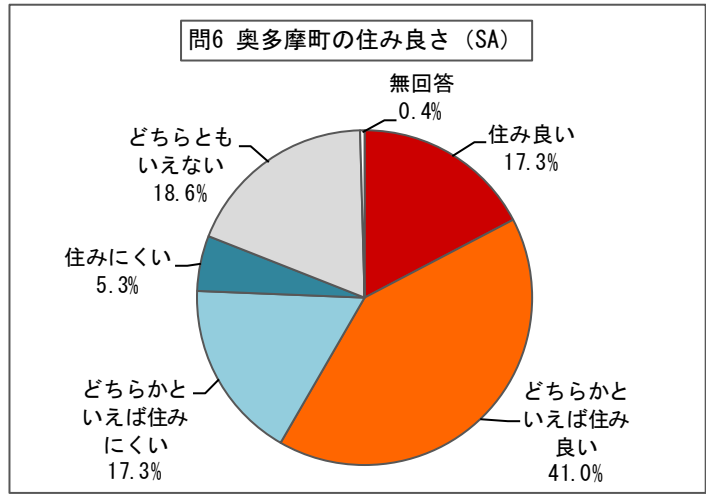
【奥多摩町での住み良さについて】

問6 奥多摩町の住み良さ

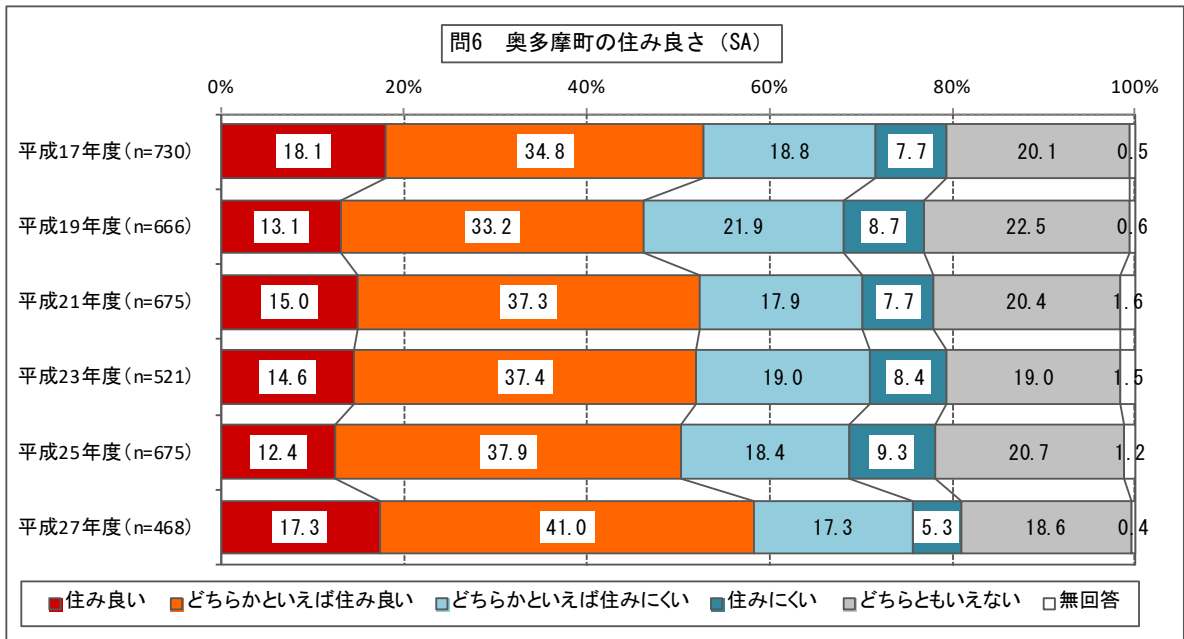
奥多摩町の現在の住み良さについては、“住み良い”（「住み良い」17.3%と「どちらかといえば住み良い」41.0%を合わせた回答）が 58.3%となっています。

一方、“住みにくい”（「どちらかといえば住みにくい」17.3%と「住みにくい」5.3%を合わせた回答）は 22.6%となっており、“住み良い”が大きく上回っています。

また、「どちらともいえない」は 18.6%となっています。



過去実施した調査結果を比較すると、“住み良い”（「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせた回答）は、平成17年度が52.9%、平成19年度が46.3%、平成21年度が52.3%、平成23年度が52.0%、平成25年度が50.3%、平成27年度が58.3%となっており、5割前後で推移していましたが、平成27年度は“住み良い”の割合がやや高くなっています。



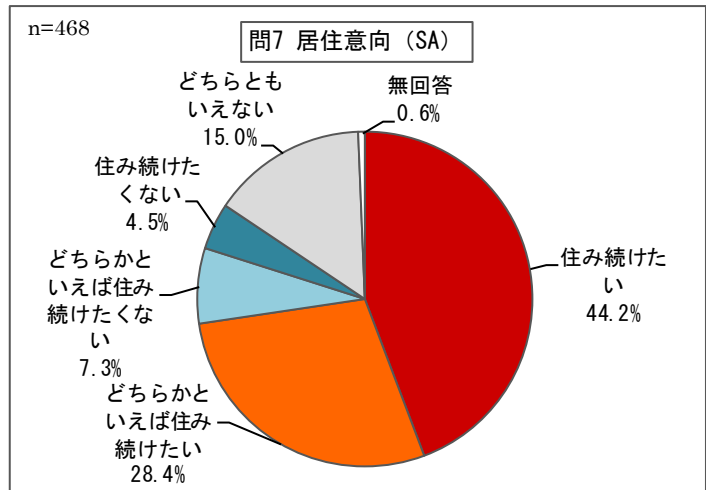


## 問7 居住意向

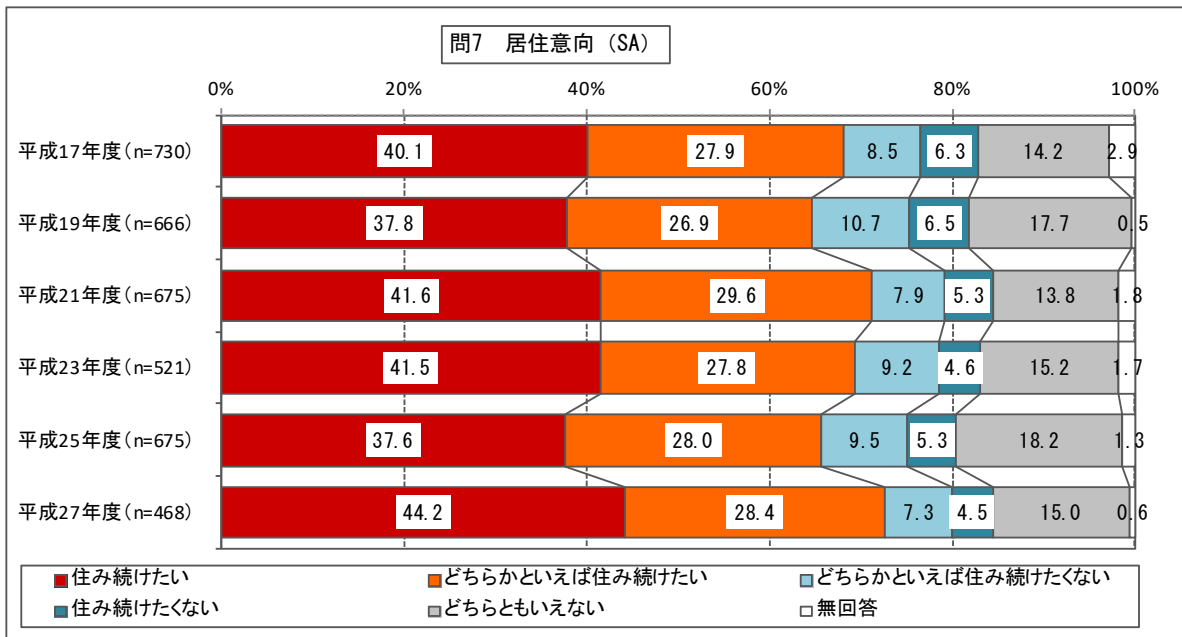
奥多摩町での居住意向は、“住み続けたい”（「住み続けたい」44.2%と「どちらかといえば住み続けたい」28.4%を合わせた回答）が 72.6%となっています。

一方、“移転したい”（「どちらかといえば住み続けたくない」7.3%と「住み続けたくない」4.5%を合わせた回答）は 11.8%となっており、“住み続けたい”が大きく上回っています。

また、「どちらともいえない」は 15.0%となっています。



過去実施した調査結果を比較すると、“住み続けたい”（「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた回答）は、平成 17 年度が 68.0%、平成 19 年度が 64.7%、平成 21 年度が 71.2%、平成 23 年度が 69.3%、平成 25 年度が 65.6%、平成 27 年度が 72.6%となっており、7 割前後で推移しています。



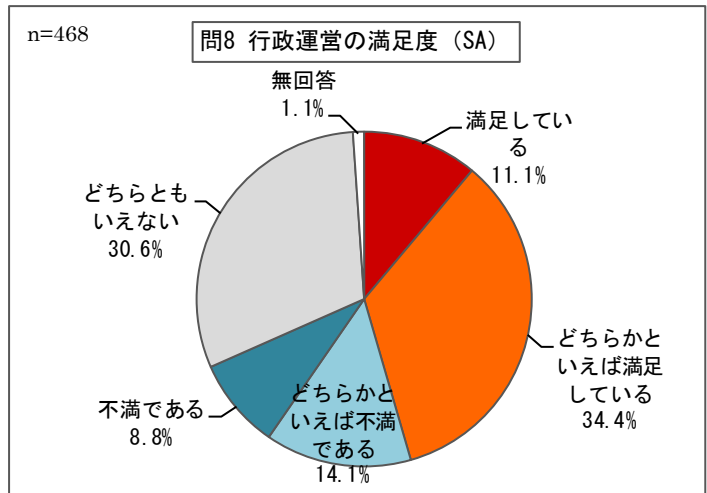
【奥多摩町での行政運営について】

問 8 行政運営の満足度

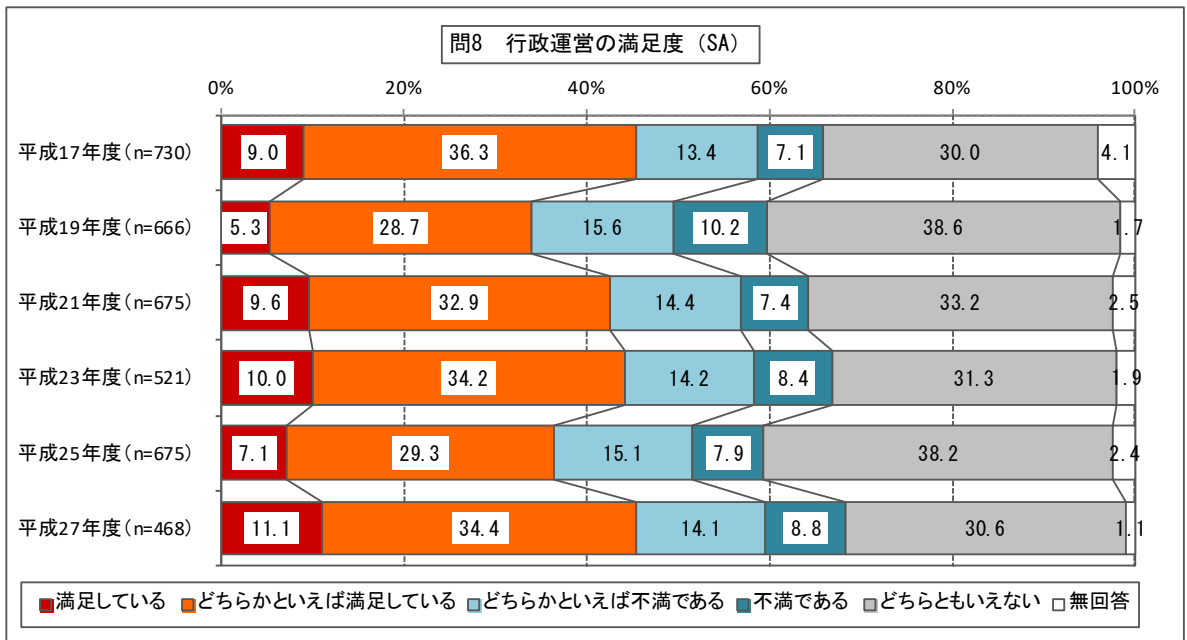
奥多摩町の行政運営については、“満足”（「満足している」11.1%と「どちらかといえば満足している」34.4%を合わせた回答）が 45.5%となっています。

一方、“不満”（「どちらかといえば不満である」14.1%と「不満である」8.8%を合わせた回答）は 22.9%となっており、“満足”が大きく上回っています。

また、「どちらともいえない」は 30.6%となっています。



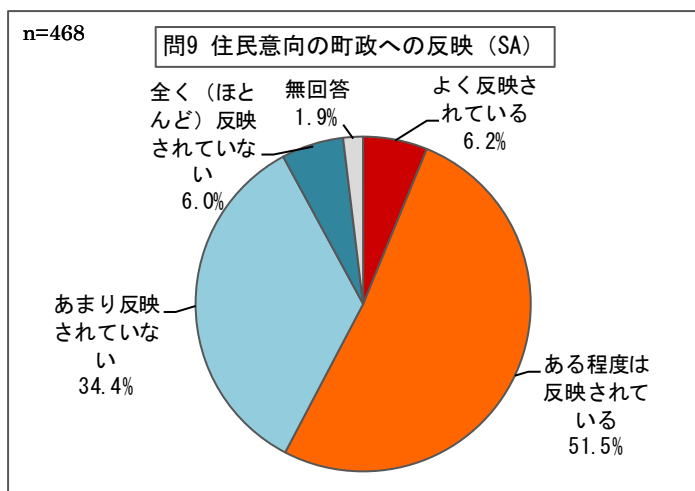
過去実施した調査結果を比較すると、“満足”（「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた回答）は、平成 17 年度が 45.3%、平成 19 年度が 34.0%、平成 21 年度が 42.5%、平成 23 年度が 44.2%、平成 25 年度が 36.4%、平成 27 年度が 45.5%となっており、平成 19 年度及び平成 25 年度は他の実施年度に比べて厳しい評価となっています。



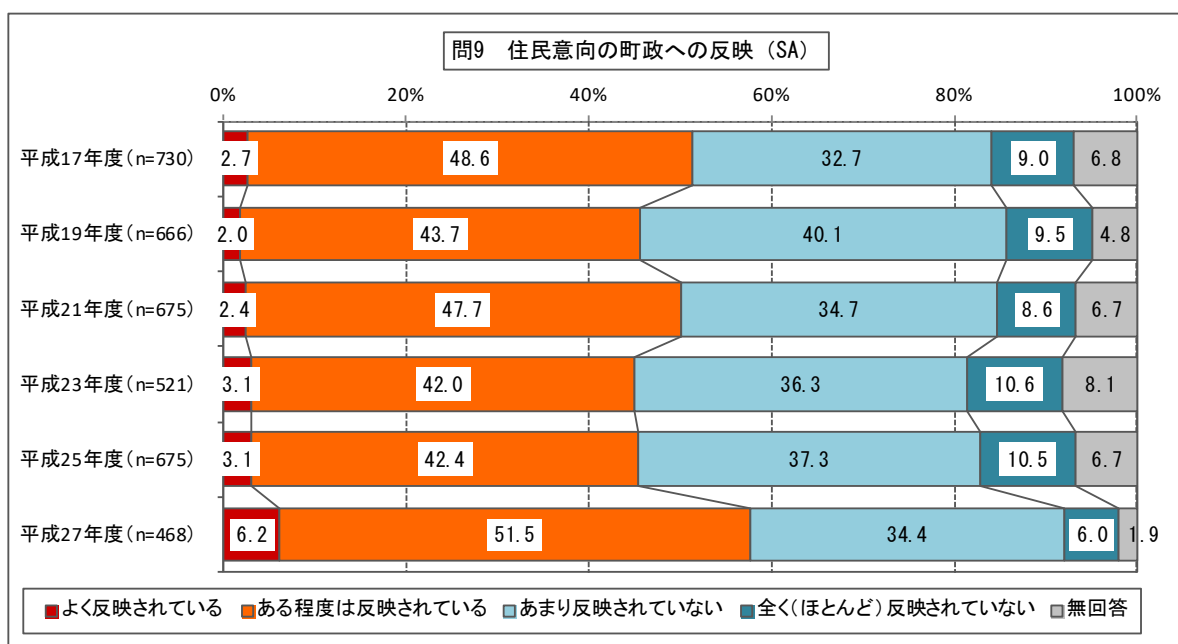
## 問9 住民意向の町政（まちづくり）への反映

住民意向の町政への反映については、「反映されている」（「よく反映されている」6.2%と「ある程度は反映されている」51.5%を合わせた回答）が57.7%となっています。

一方、「反映されていない」（「あまり反映されていない」34.4%と「全く（ほとんど）反映されていない」6.0%を合わせた回答）は40.4%となっており、「反映されている」が大きく上回っています。



過去実施した調査結果を比較すると、「反映されている」（「よく反映されている」と「ある程度は反映されている」を合わせた回答）は、平成17年度が51.3%、平成19年度が45.7%、平成21年度が50.1%、平成23年度が45.1%、平成25年度が45.5%、平成27年度が57.7%となっており、平成19年度、平成23年度、平成25年度では「反映されていない」が「反映されている」を上回っています。また、平成27年度は「反映されている」の割合がやや高くなっています。

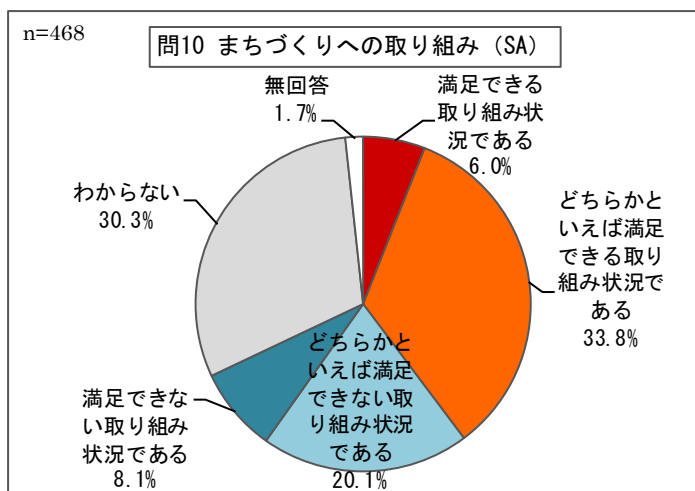


## 問10 まちづくりへの取り組みの評価

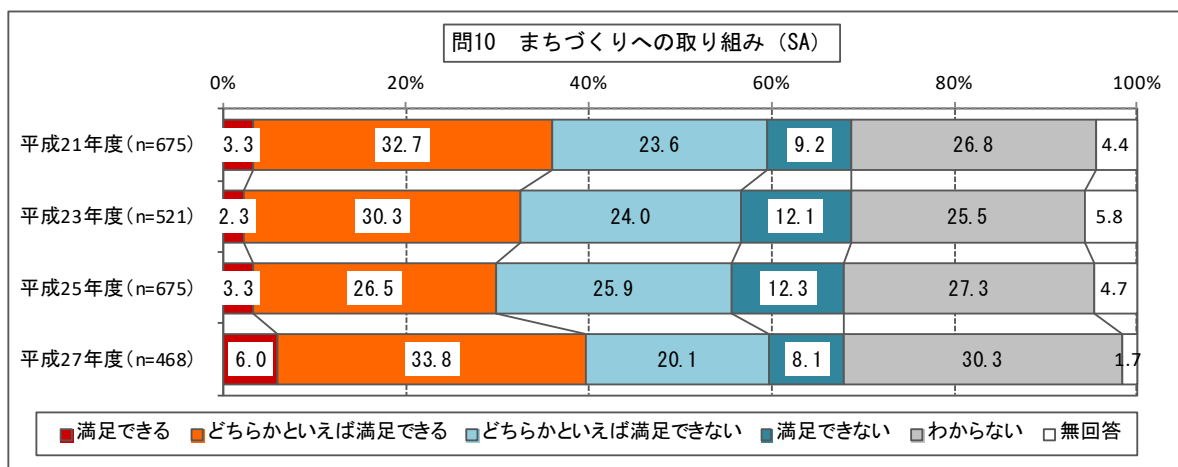
奥多摩町のまちづくりへの取り組みの評価は、“満足できる”（「満足できる取り組み状況である」6.0%と「どちらかといえば満足できる取り組み状況である」33.8%を合わせた回答）が39.8%となっています。

一方、“満足できない”（「どちらかといえば満足できない取り組み状況である」20.1%と「満足できない取り組み状況である」8.1%を合わせた回答）は28.2%となっており、“満足できる”が大きく上回っています。

また、「わからない」は30.3%となっています。



過去実施した調査結果を比較すると、“満足できる”（「満足できる」と「どちらかといえば満足できる」を合わせた回答）は、平成21年度が36.0%、平成23年度が32.6%、平成25年度が29.8%、平成27年度が39.8%となっており、平成25年度は他の実施年度に比べて厳しい評価となっています。また、平成27年度は“満足できる”の割合がやや高くなっています。

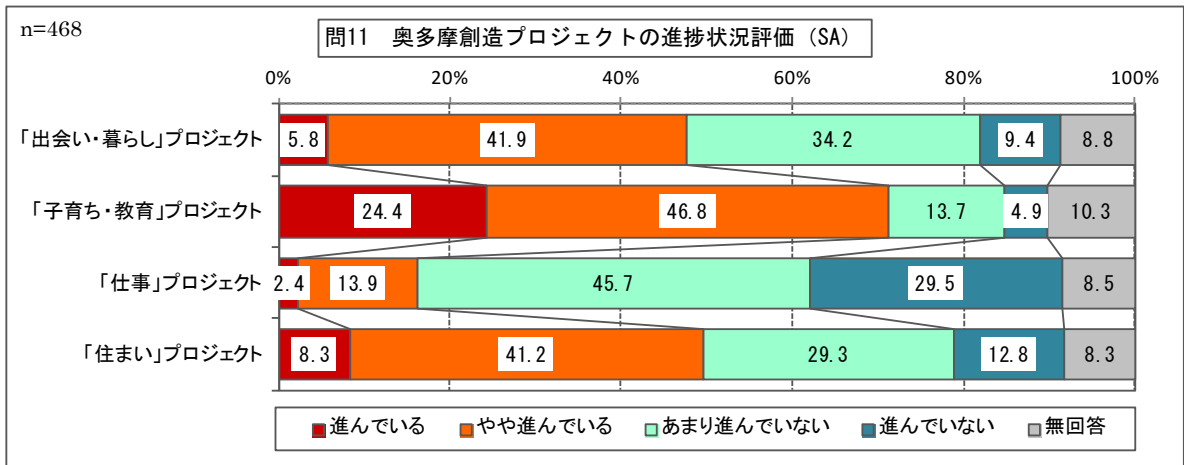


【奥多摩町のまちづくり施策について】

問 11 奥多摩創造プロジェクトの進捗状況評価

奥多摩創造プロジェクトの進捗状況評価については、“進んでいる”（「進んでいる」と「まあ進んでいる」を合わせた回答）が、“進んでいない”（「あまり進んでいない」と「進んでいない」を合わせた回答）を上回るプロジェクトは、「出会い・暮らし」プロジェクト、「子育て・教育」プロジェクト、「住まい」プロジェクトの3項目です。これらの“進んでいる”割合は、「子育て・教育」プロジェクトが71.2%と最も高く、次いで「住まい」プロジェクトが49.5%、「出会い・暮らし」プロジェクトが47.7%となっています。

一方、“進んでいる”よりも、“進んでいない”が上回るプロジェクトは、「仕事」プロジェクトで、“進んでいない”割合は75.2%と高くなっています。

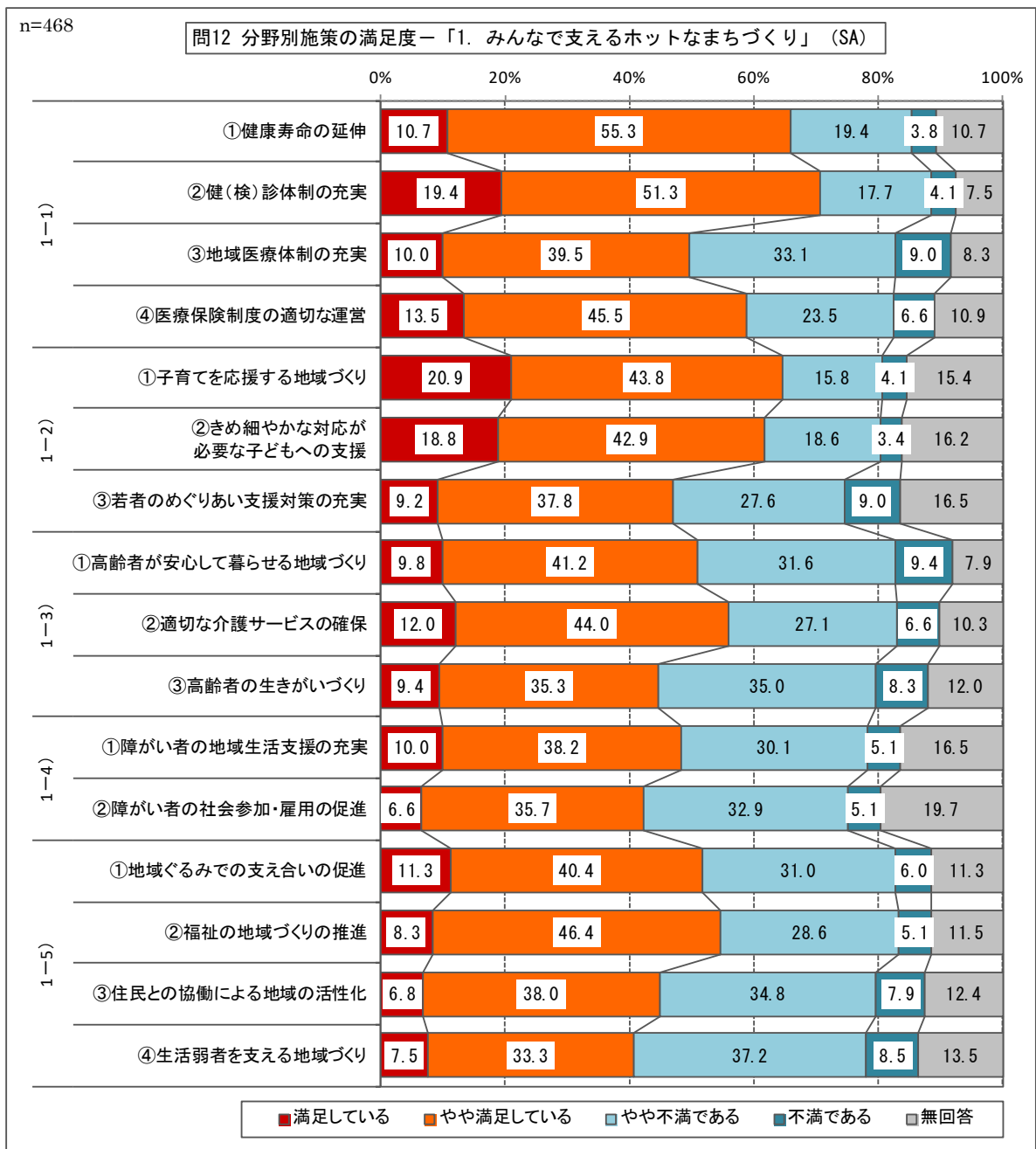


問 12 分野別施策の満足度と重要度

【1. みんなで支えるホットなまちづくり】

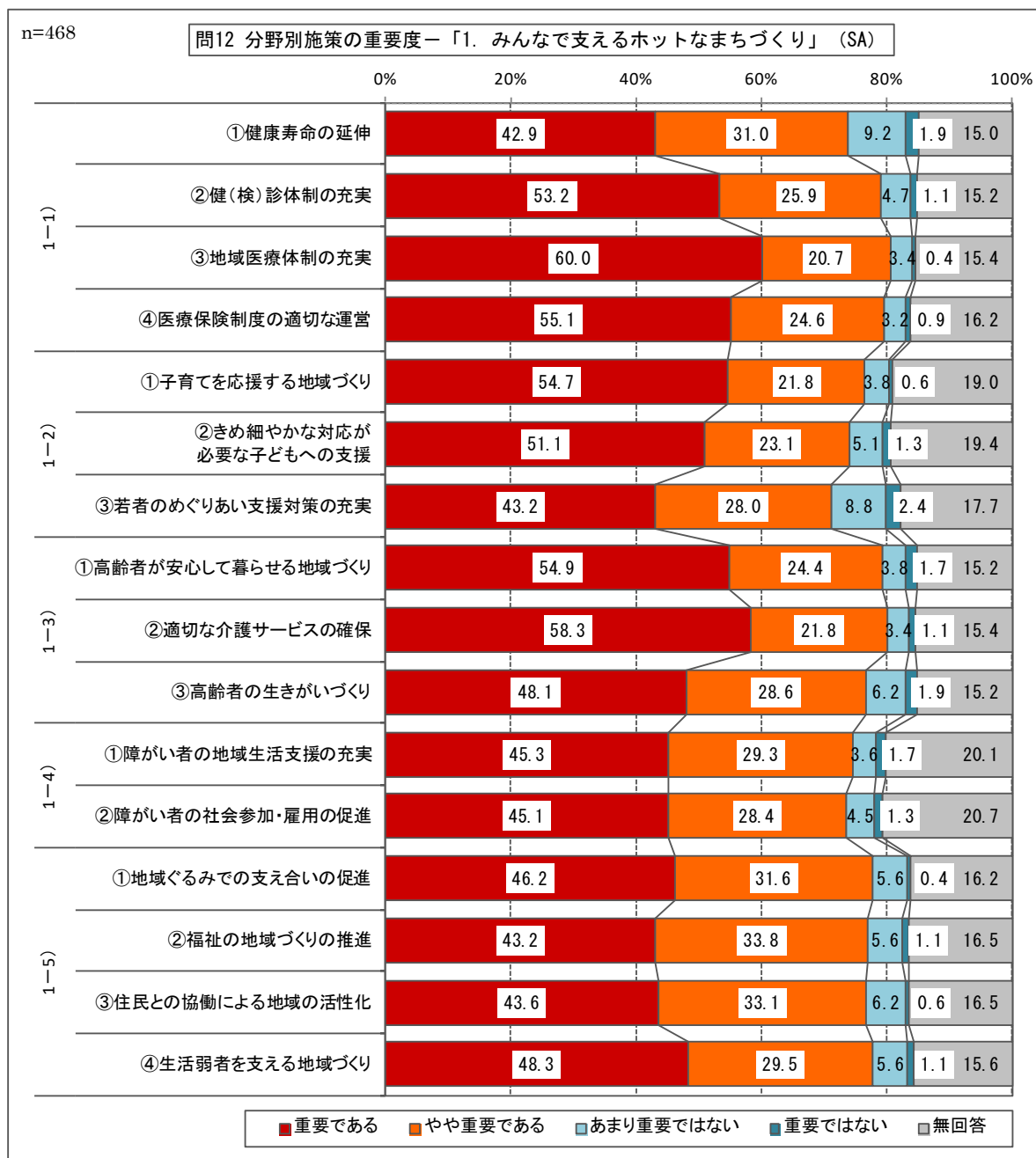
「1. みんなで支えるホットなまちづくり」分野の満足度において、「満足」（「満足している」と「やや満足している」を合わせた回答）の割合の比較的高い施策は「1-1）①健康寿命の延伸、②健（検）診体制の充実、④医療保険制度の適切な運営」「1-2）①子育てを応援する地域づくり、②きめ細やかな対応が必要な子どもへの支援」となっています。

一方、「1-3）③高齢者の生きがいづくり」「1-4）②障がい者の社会参加・雇用の促進」「1-5）③住民との協働による地域の活性化、④生活弱者を支える地域づくり」は“満足”の割合が他の施策に比べ低くなっています。



「1. みんなで支えるホットなまちづくり」分野の重要度において、“重要”（「重要である」と「やや重要である」を合わせた回答）の割合の高い施策は「1-1）②健（検）診体制の充実、③地域医療体制の充実、④医療保険制度の適切な運営」「1-3）①高齢者が安心して暮らせる地域づくり、②適切な介護サービスの確保」となっています。

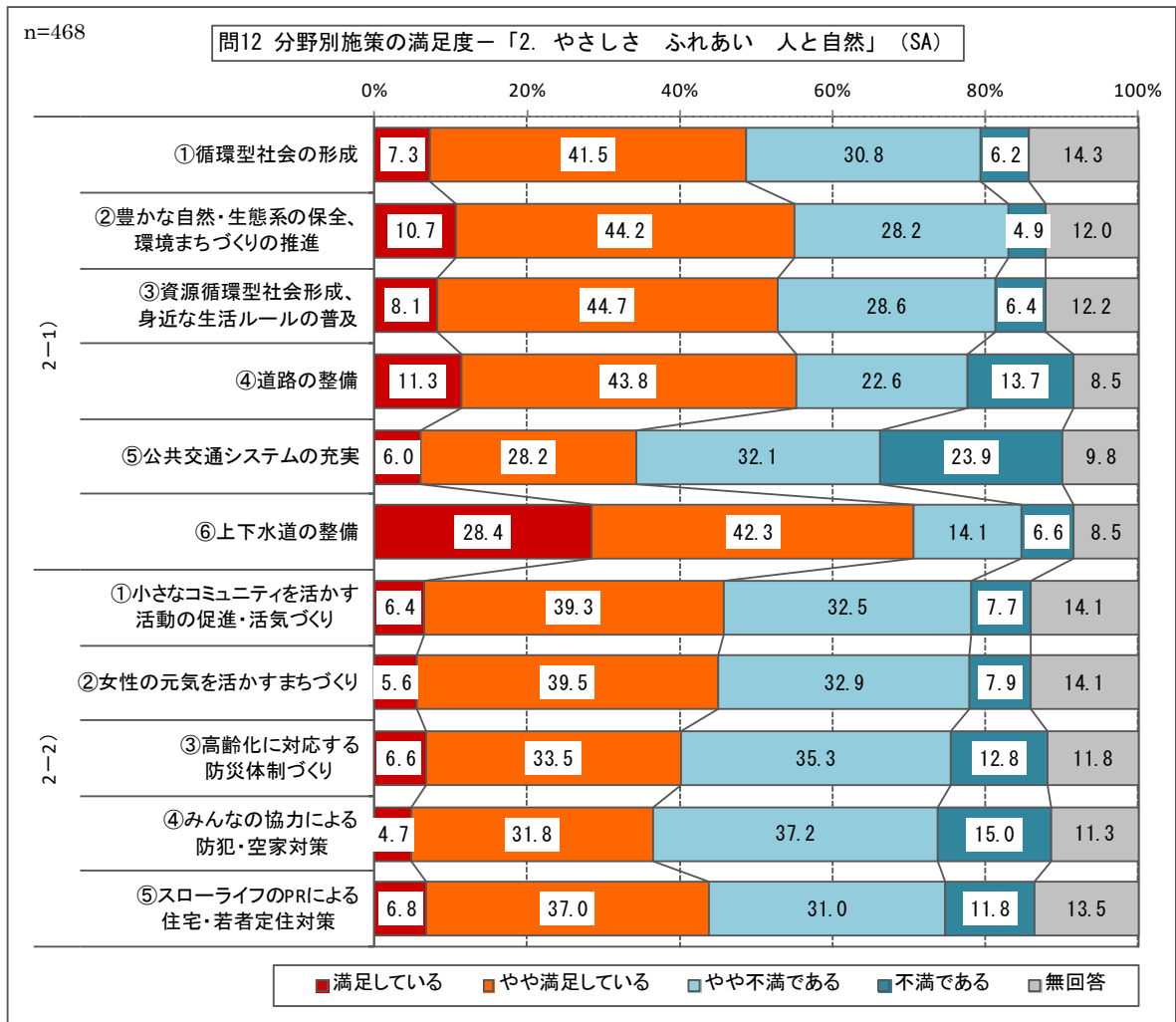
一方、「1-2）③若者のめぐり合い支援対策の充実」は“重要”の割合が他の施策に比べやや低くなっています。



## 【2. やさしさ ふれあい 人と自然】

「2. やさしさ ふれあい 人と自然」分野の満足度において、“満足”（「満足している」と「やや満足している」を合わせた回答）の割合の比較的高い施策は「2-1）②豊かな自然・生態系の保全、環境まちづくりの推進、③資源循環型社会形成、身近な生活ルールの普及、④道路の整備、⑥上下水道の整備」となっています。

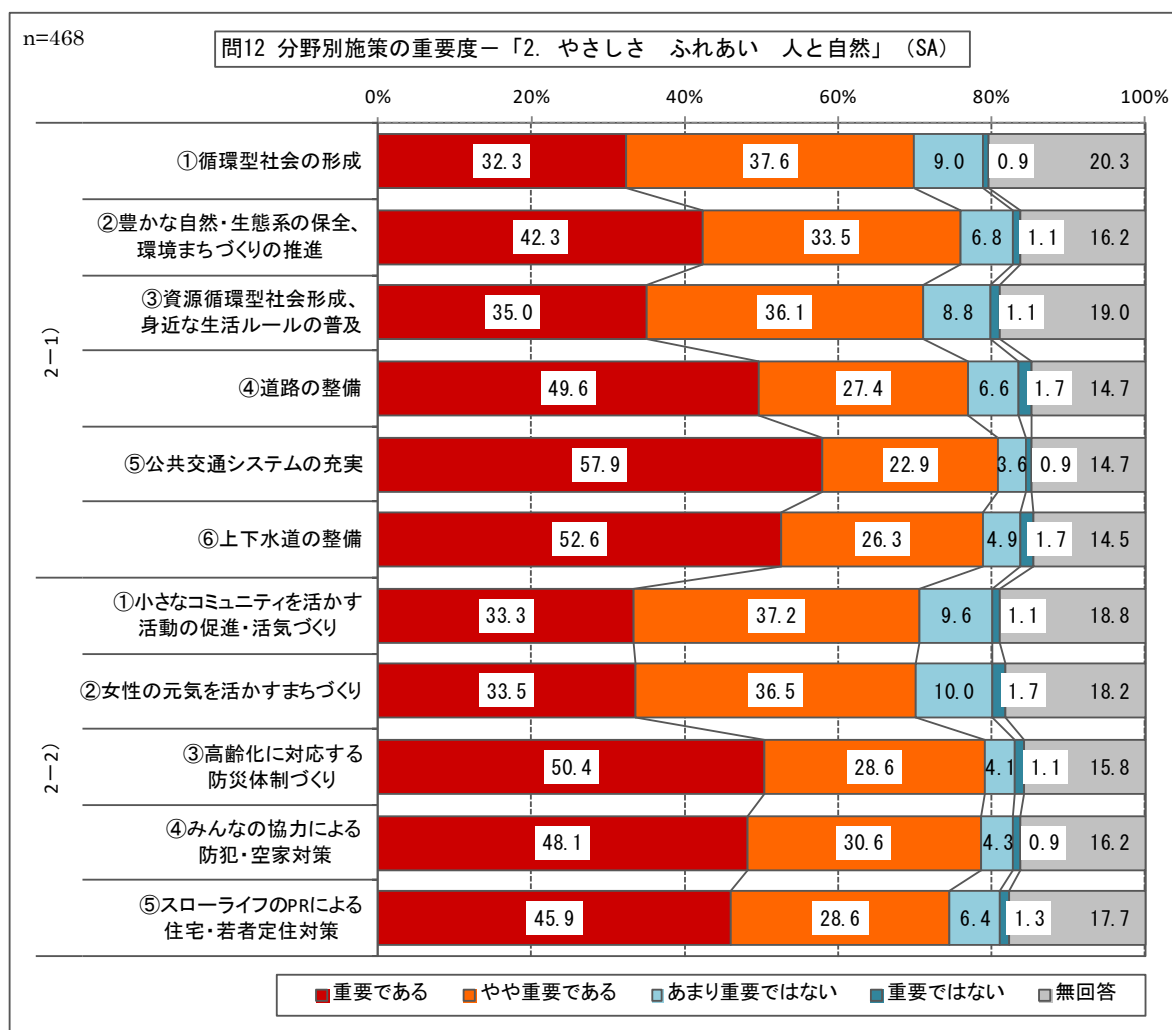
一方、「2-1）⑤公共交通システムの充実」「2-2）③高齢化に対応する防災体制づくり、④みんなの協力による防犯・空き家対策」は“満足”の割合が他の施策に比べ低くなっています。





「2. やさしさ ふれあい 人と自然」分野の重要度において、“重要”（「重要である」と「やや重要である」を合わせた回答）の割合の高い施策は「2-1）⑤公共交通システムの充実、⑥上下水道の整備」「2-2）③高齢化に対応する防災体制づくり、④みんなの協力による防犯・空き家対策」となっています。

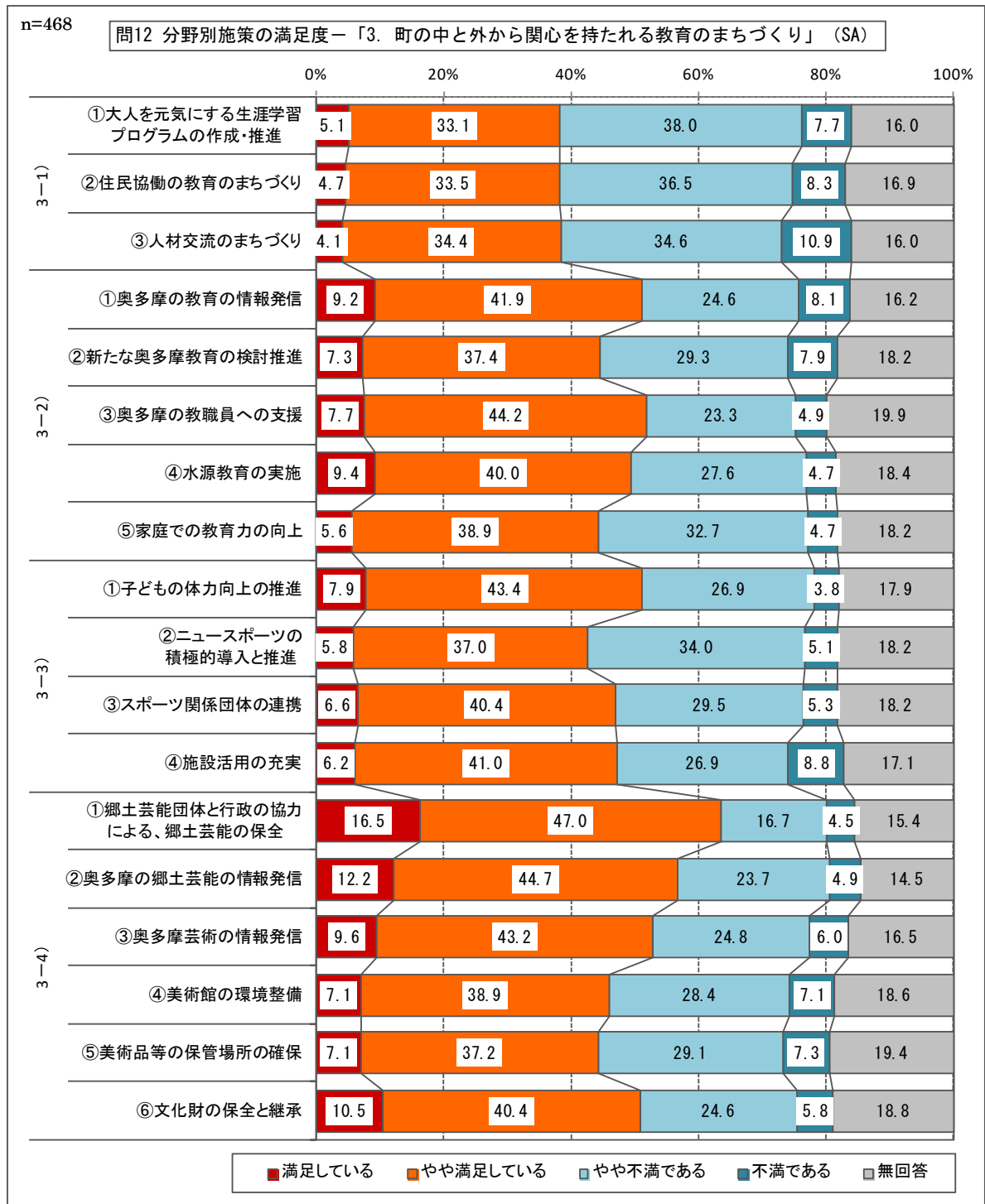
一方、「2-1）①循環型社会の形成、③資源循環型社会形成、身近な生活ルールの普及」「2-2）①小さなコミュニティを活かす活動の促進・活気づくり、②女性の元気を活かすまちづくり」は“重要”の割合が他の施策に比べやや低くなっています。



### 【3. 町の中と外から関心を持たれる教育のまちづくり】

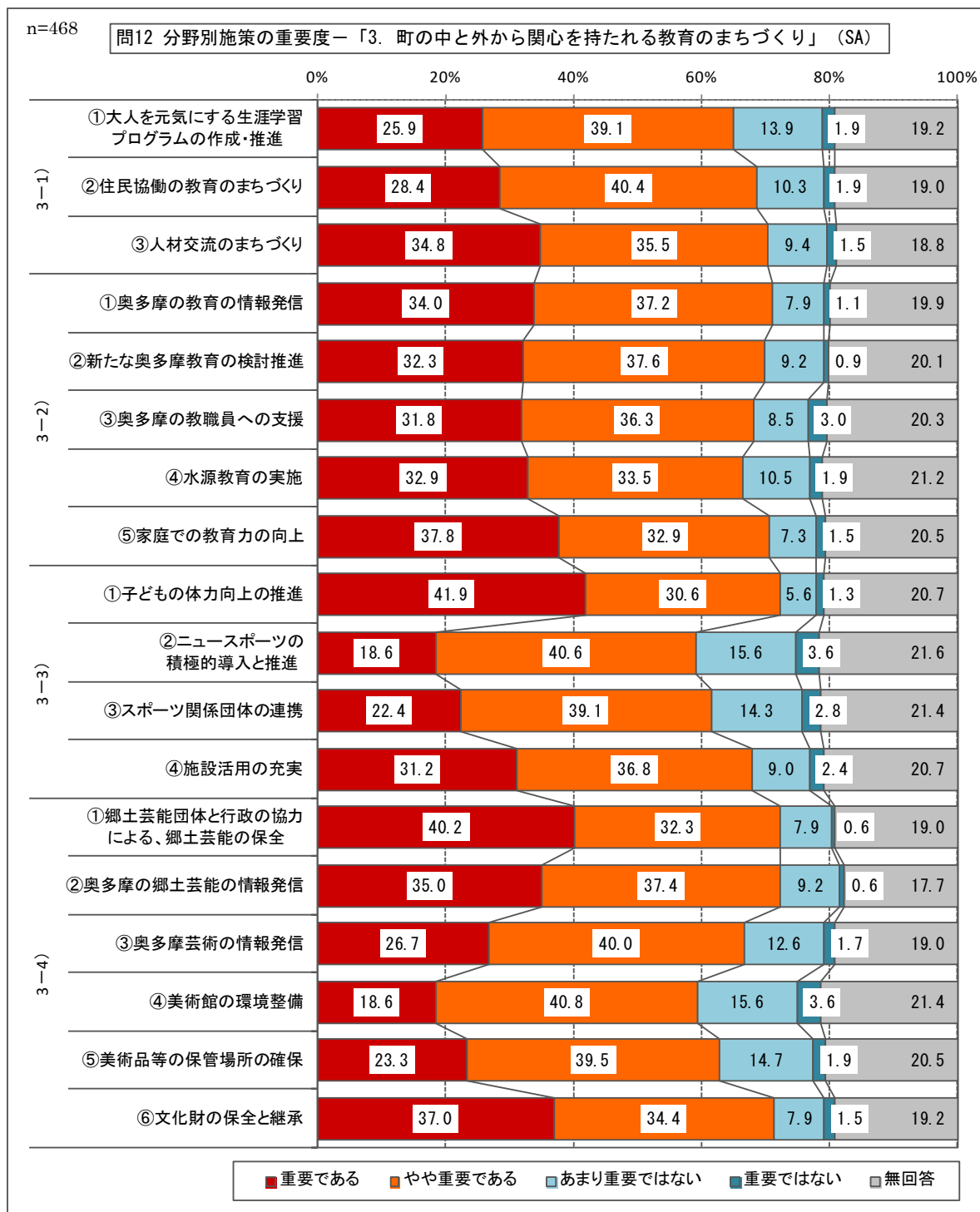
「3. 町の中と外から関心を持たれる教育のまちづくり」分野の満足度において、“満足”（「満足している」と「やや満足している」を合わせた回答）の割合の比較的高い施策は「3-4）①郷土芸能団体と行政の協力による、郷土芸能の保全、②奥多摩の郷土芸能の情報発信」となっています。

一方、「3-1）①大人を元気にする生涯学習プログラムの作成・推進、②住民協働の教育のまちづくり、③人材交流のまちづくり」は“満足”の割合が他の施策に比べ低くなっています。



「3. 町の中と外から関心を持たれる教育のまちづくり」分野の重要度において、“重要”（「重要である」と「やや重要である」を合わせた回答）の割合の高い施策は「3-3）①子どもの体力向上の推進」「3-4）①郷土芸能団体と行政の協力による、郷土芸能の保全、②奥多摩の郷土芸能の情報発信」となっています。

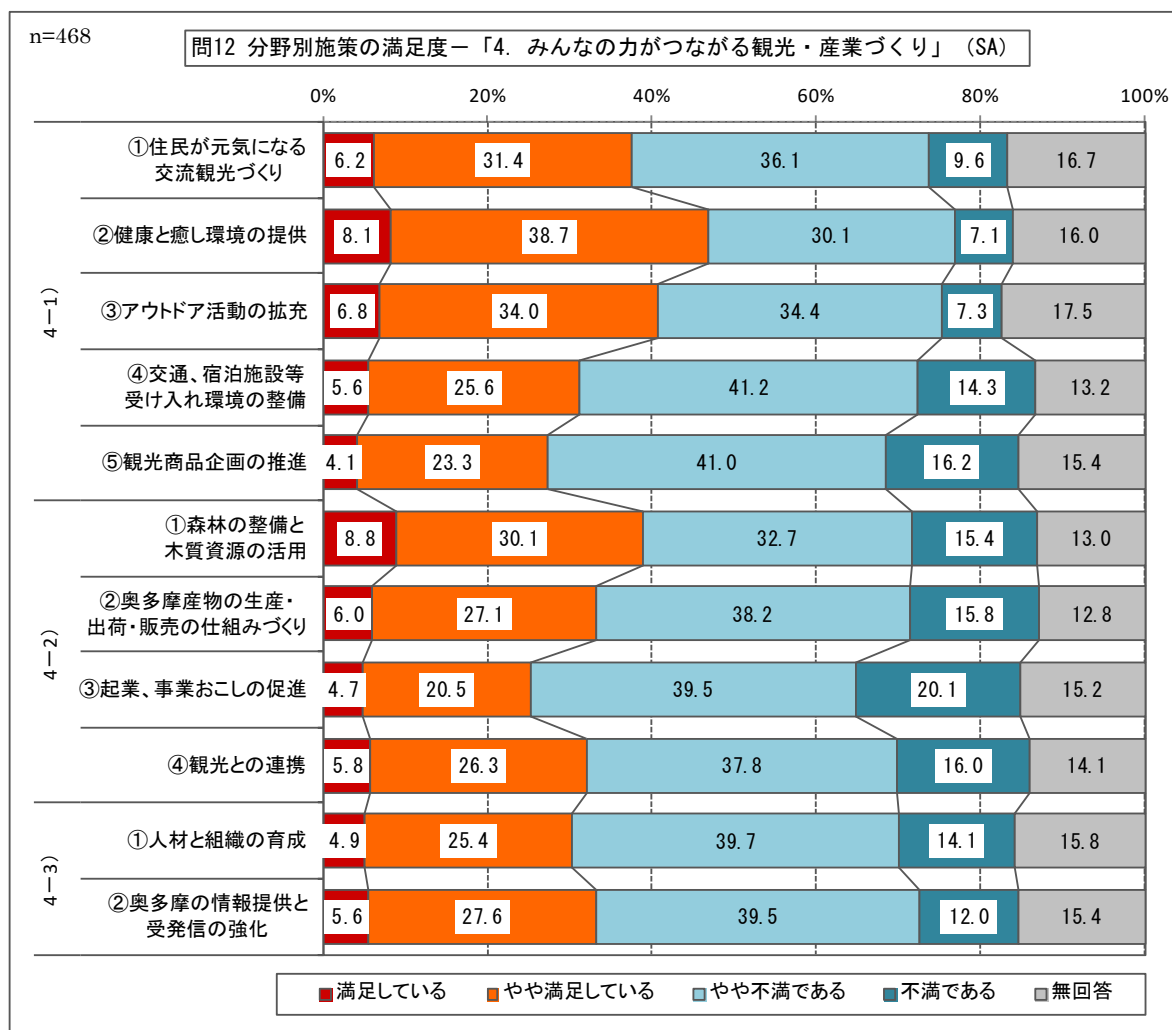
一方、「3-3）②ニュースポーツの積極的導入と推進、③スポーツ関係団体の連携」「3-4）④美術館の整備、⑤美術品等の保管場所の確保」は“重要”の割合が他の施策に比べやや低くなっています。



#### 【4. みんなの力がつながる観光・産業づくり】

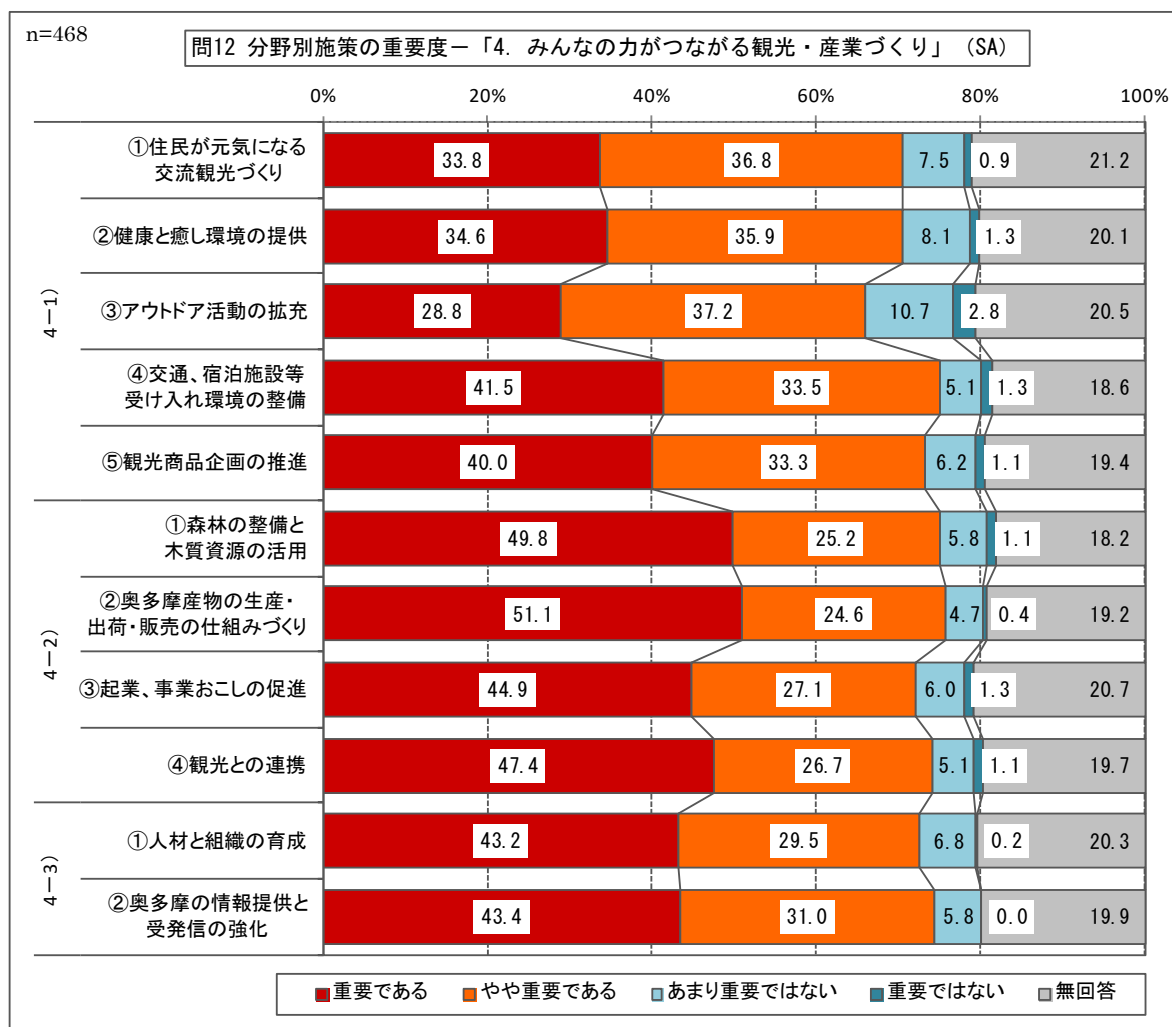
「4. みんなの力がつながる観光・産業づくり」分野の満足度は全体的にやや低く評価されており、“満足”（「満足している」と「やや満足している」を合わせた回答）の割合の比較的高い施策は「4-1）②健康と癒やし環境の提供、③アウトドア活動の拡充」「4-2）①森林の整備と木質資源の活用」となっています。

一方、「4-1）⑤観光商品企画の推進」「4-2）③起業、事業おこしの促進」は“満足”の割合が他の施策に比べ特に低くなっています。



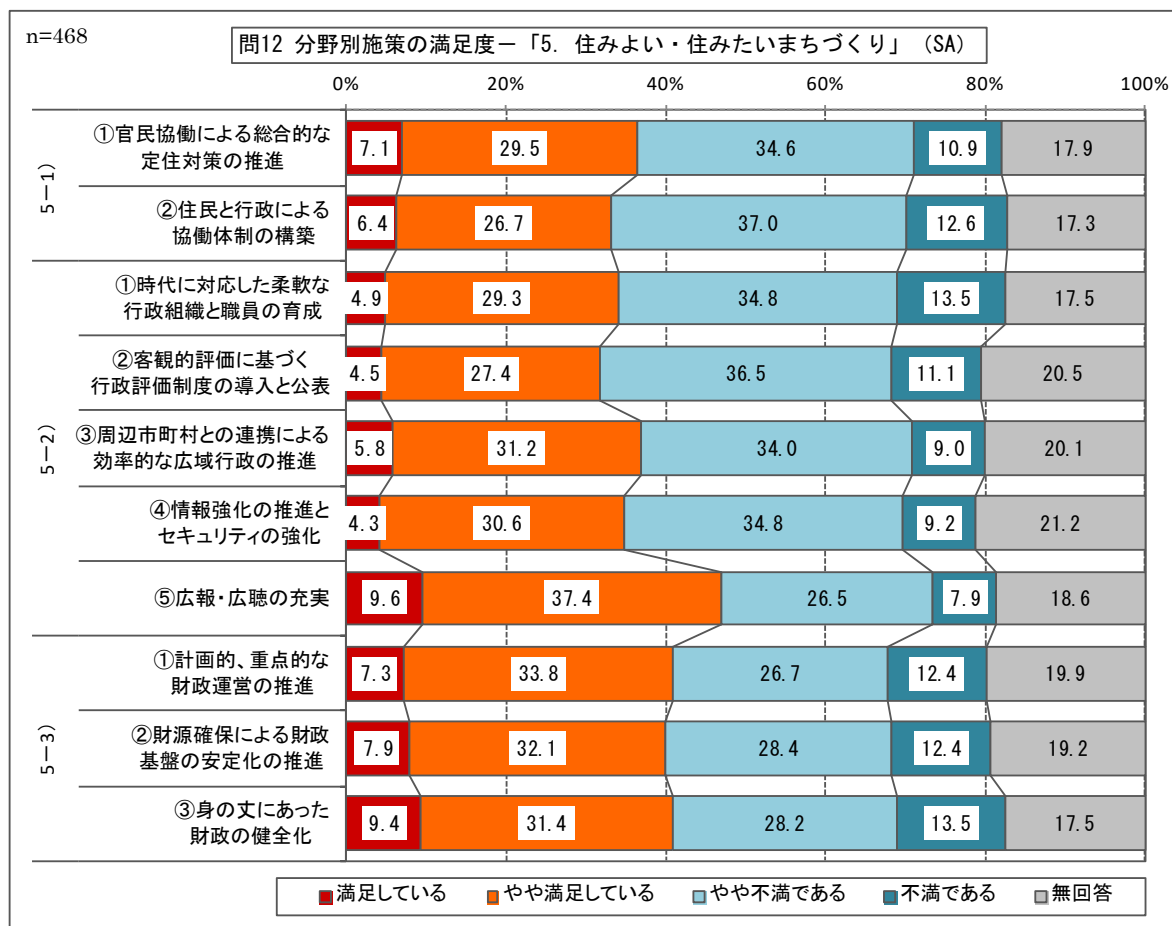
「4. みんなの力がつながる観光・産業づくり」分野の重要度において、“重要”（「重要である」と「やや重要である」を合わせた回答）の高い施策は「4-1）④交通、宿泊施設等受け入れ環境の整備」「4-2）①森林の整備と木質資源の活用、②奥多摩産物の生産・出荷・販売の仕組みづくり」となっています。

一方、「4-1）③アウトドア活動の拡充」は“重要”の割合が他の施策に比べやや低くなっています。



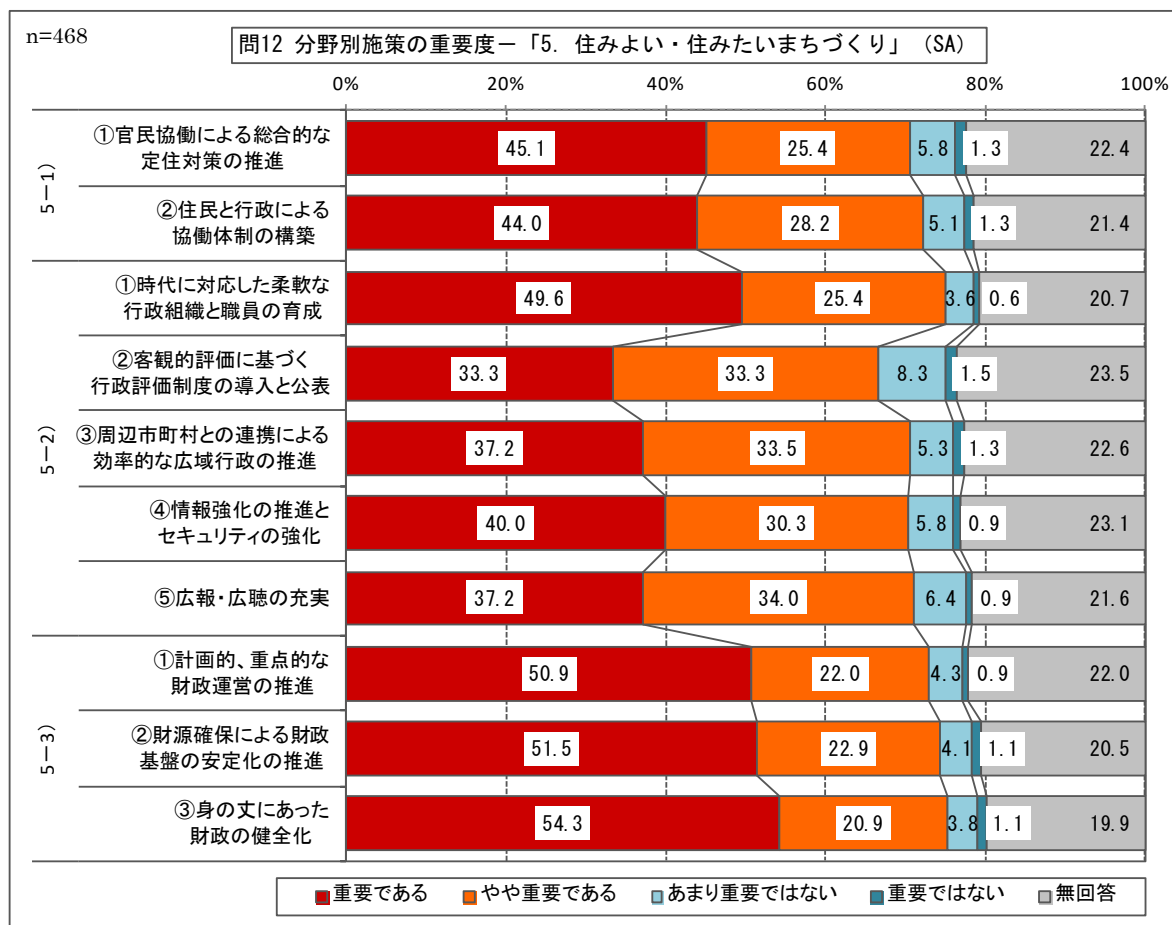
## 【5. 住みよい・住みたいまちづくり】

「5. 住みよい・住みたいまちづくり」分野の満足度は全体的にやや低く評価されており、“満足”（「満足している」と「やや満足している」を合わせた回答）の割合の比較的高い施策は「5-2）⑤広報・広聴の実施」「5-3）①計画的、重点的な財政運営の推進、②財源確保による財政基盤の安定化の推進、③身の丈にあった財政の健全化」となっています。



「5. 住みよい・住みたいまちづくり」分野の重要度において、“重要”（「重要である」と「やや重要である」を合わせた回答）の高い施策は「5-2）①時代に対応した柔軟な行政組織と職員の育成」「5-3）③身の丈にあった財政の健全化」となっています。

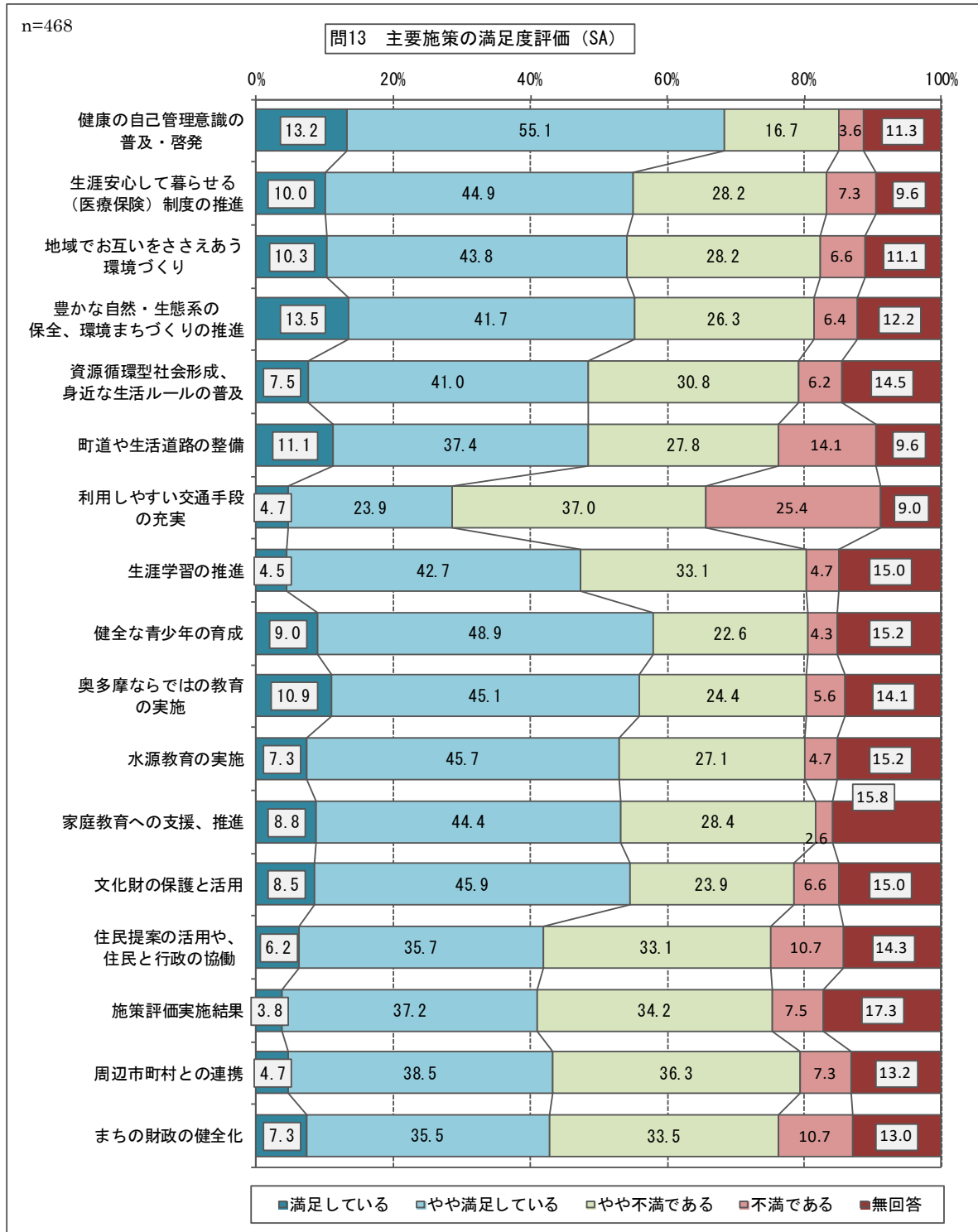
一方、「5-2）②客観的評価に基づく行政評価制度の導入と公表」は“重要”の割合が他の施策に比べやや低くなっています。



### 問 13 主要施策の評価

主要施策の満足度において、“満足”（「満足している」と「やや満足している」を合わせた回答）の割合の高い施策は「健康の自己管理意識の普及・啓発」となっています。

一方、「利用しやすい交通手段の充実」「住民提案の活用や、住民と行政の協働」「施策評価実施結果」「周辺市町村との連携」「まちの財政の健全化」は“満足”の割合が他の施策に比べ低くなっています。

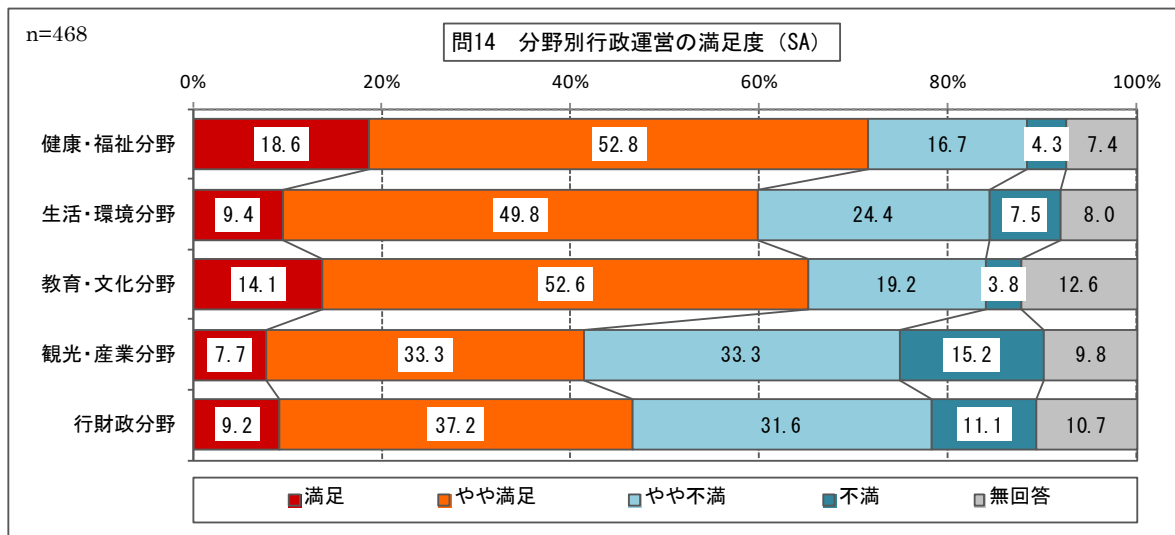




## 問 14 分野別行政運営の満足度

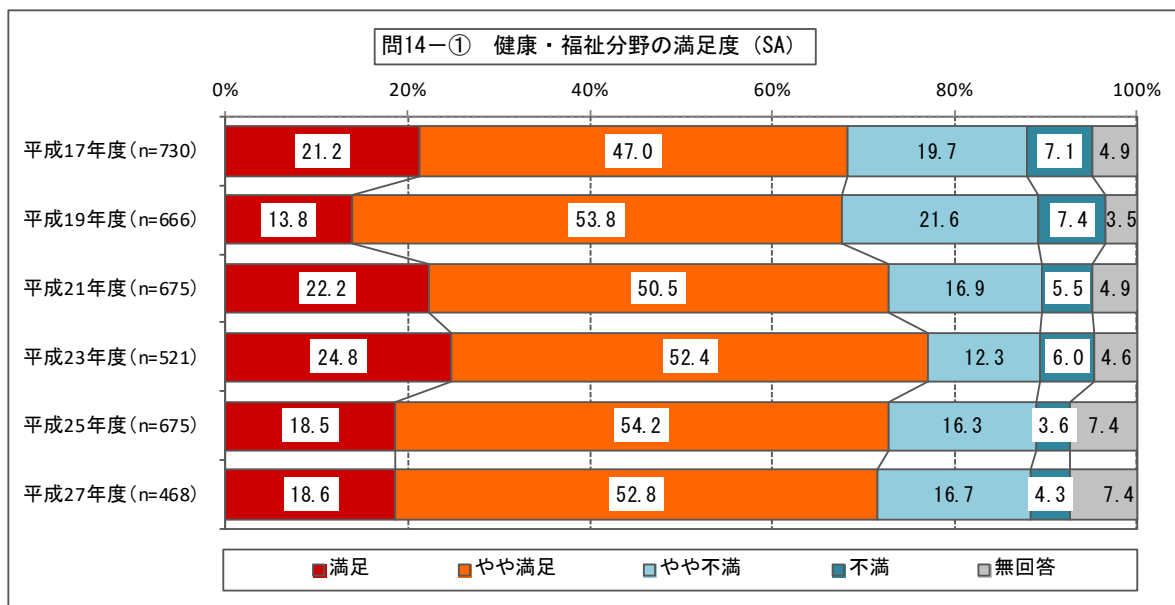
分野別行政運営の満足度において、“満足”（「満足」と「やや満足」を合わせた回答）の割合の高い施策は「健康・福祉分野」「生活・環境分野」「教育・文化分野」となっています。

一方、「観光・産業分野」「行財政分野」は“満足”の割合が低くなっています。



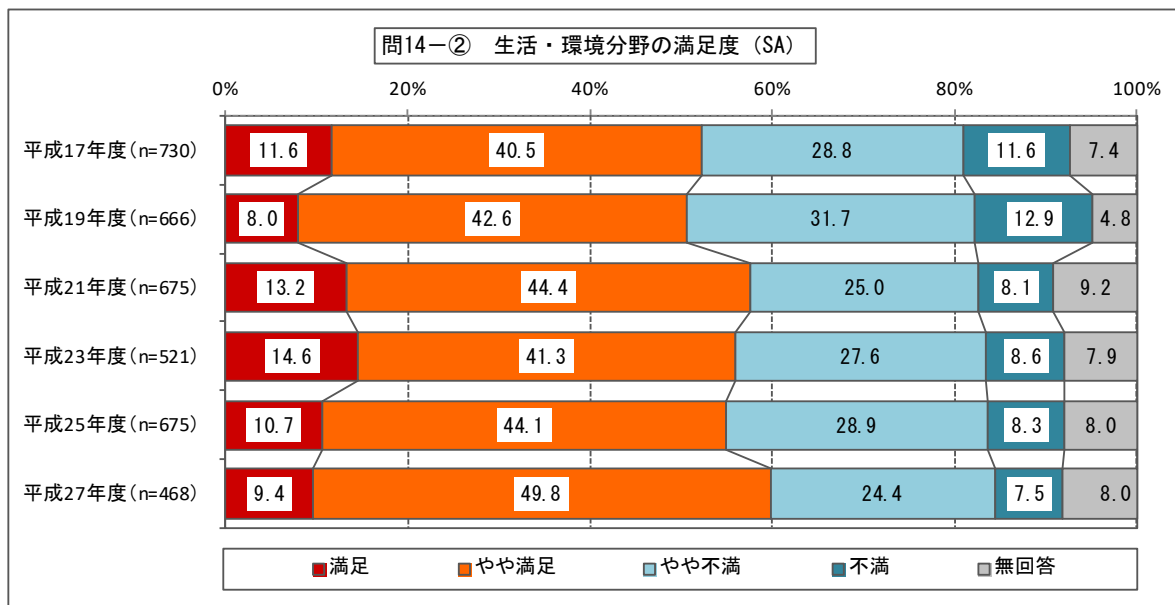
### ①健康・福祉分野

過去実施した調査結果を比較すると、“満足”（「満足」と「やや満足」を合わせた回答）は、平成17年度が68.2%、平成19年度が67.6%、平成21年度が72.7%、平成23年度が77.2%、平成25年度が72.7%、平成27年度が71.4%となっています。本分野の“満足”は7割前後で推移しており、全体的に高い評価となっています。



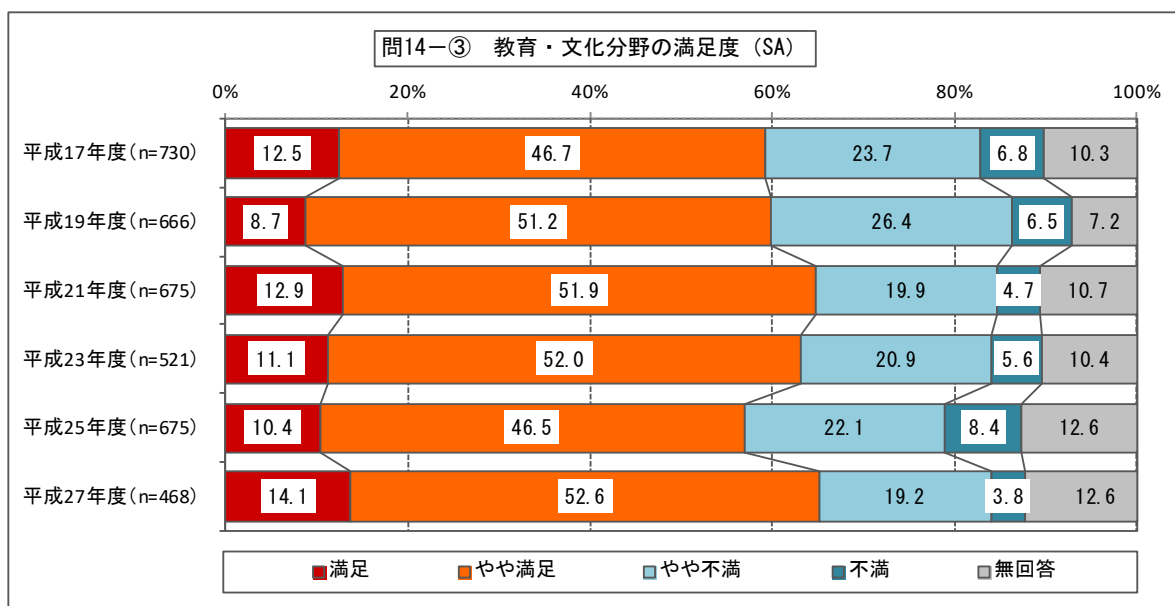
### ②生活・環境分野

過去実施した調査結果を比較すると、“満足”（「満足」と「やや満足」を合わせた回答）は、平成17年度が52.1%、平成19年度が50.6%、平成21年度が57.6%、平成23年度が55.9%、平成25年度が54.8%、平成27年度が59.2%となっています。本分野の“満足”は年度により増減がみられますが、全体的に増加傾向にあります。



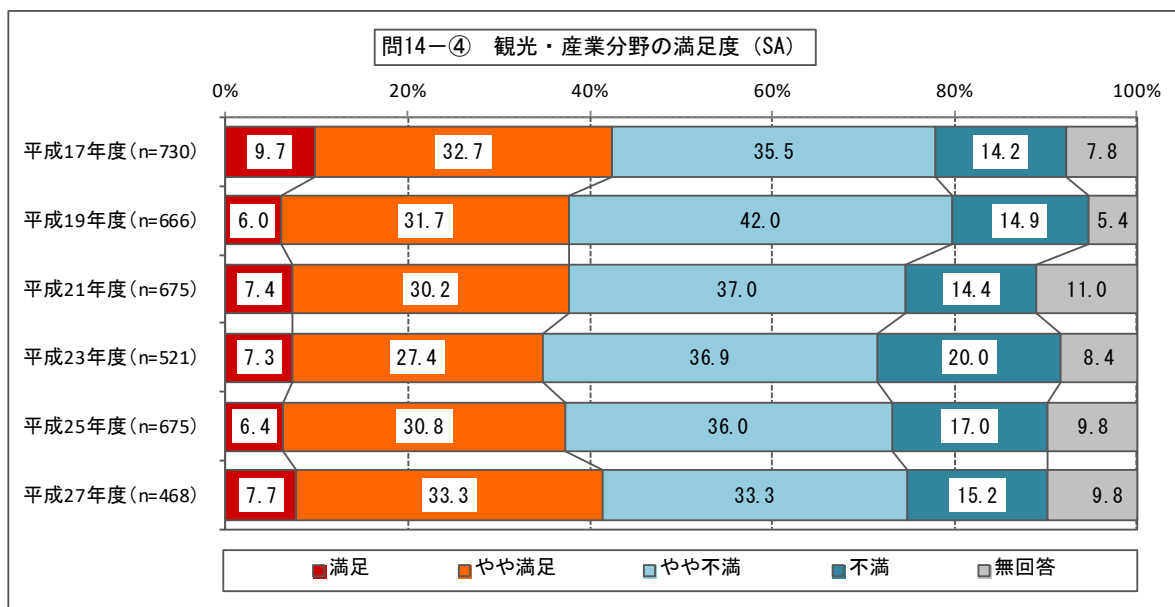
### ③教育・文化分野

過去実施した調査結果を比較すると、“満足”（「満足」と「やや満足」を合わせた回答）は、平成17年度が59.2%、平成19年度が59.9%、平成21年度が64.8%、平成23年度が63.1%、平成25年度が56.9%、平成27年度が66.7%となっています。本分野の“満足”は6割前後で推移しています。



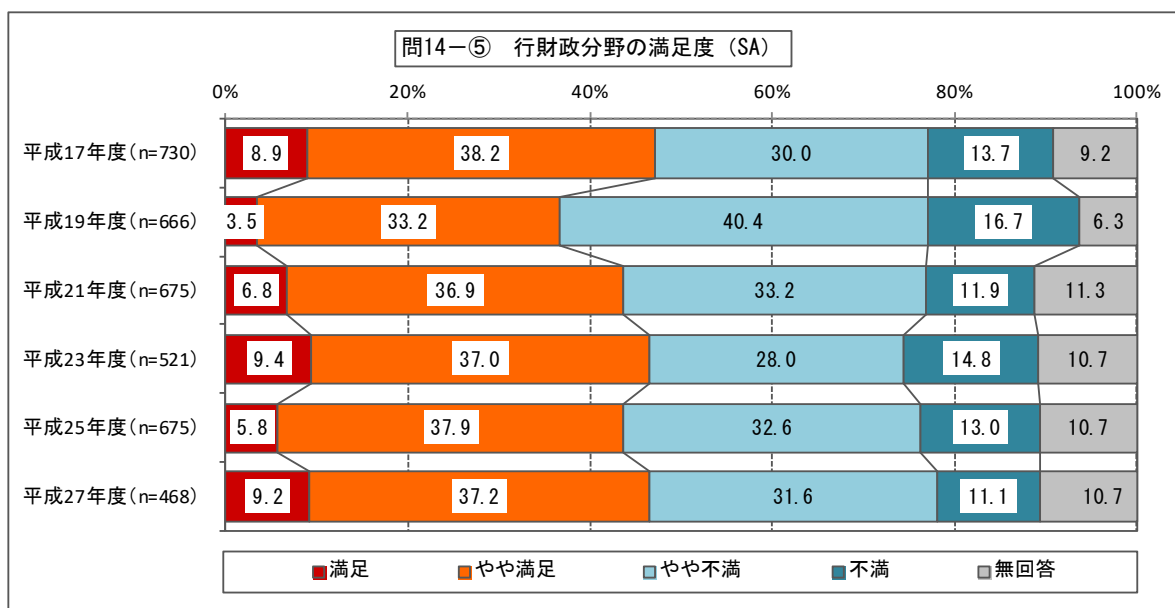
#### ④観光・産業分野

過去実施した調査結果を比較すると、“満足”（「満足」と「やや満足」を合わせた回答）は、平成17年度が42.4%、平成19年度が37.7%、平成21年度が37.6%、平成23年度が34.7%、平成25年度が37.2%、平成27年度が41.0%となっています。本分野の“満足”は4割前後で推移しており、全体的にやや低い評価となっています。



#### ⑤行財政分野

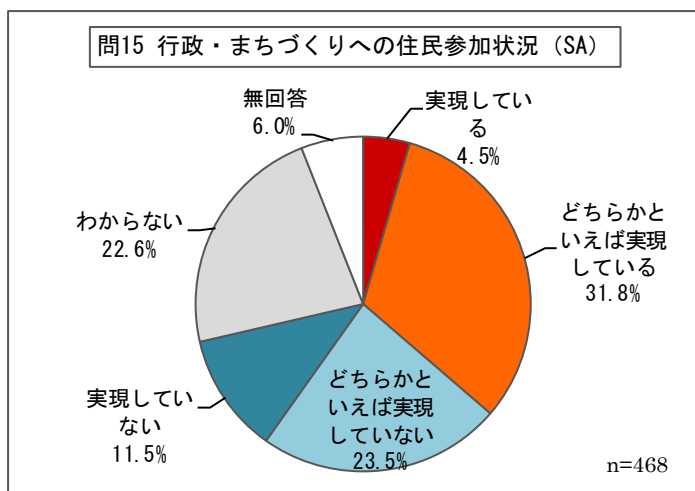
過去実施した調査結果を比較すると、“満足”（「満足」と「やや満足」を合わせた回答）は、平成17年度が47.1%、平成19年度が36.7%、平成21年度が43.7%、平成23年度が46.4%、平成25年度が43.7%、平成27年度が46.4%となっています。本分野の“満足”は4割強前後で推移しており、全体的にやや低い評価となっています。



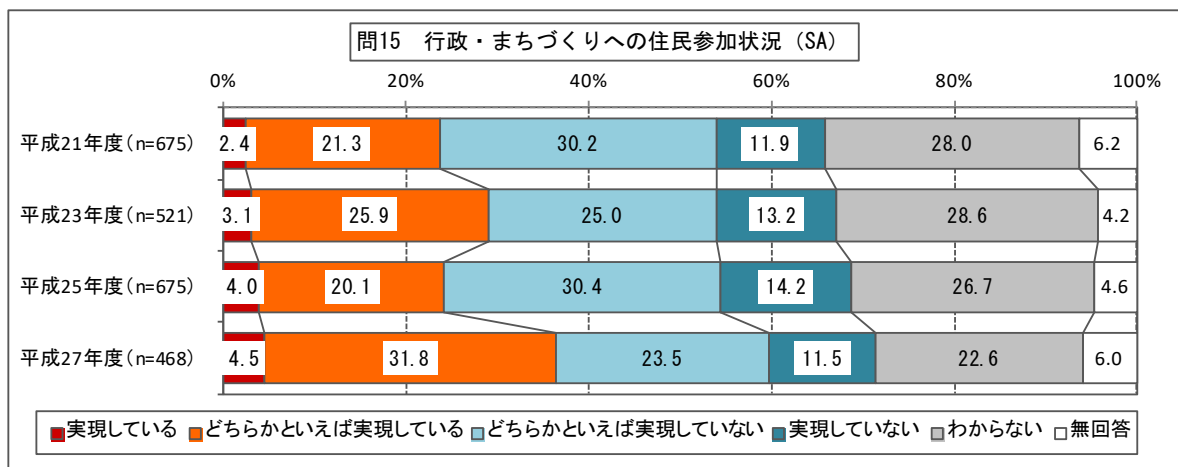
### 問 15 行政・まちづくりへの住民参加状況

行政・まちづくりへの住民参加の状況については、“実現している”（「実現している」4.5%と「どちらかといえば実現している」31.8%を合わせた回答）が36.3%となっています。

一方、“実現していない”（「どちらかといえば実現していない」23.5%と「実現していない」11.5%を合わせた回答）は35.0%となっており、“実現している”とほぼ同数となっています。



過去実施した調査結果を比較すると、“実現している”（「実現している」と「どちらかといえば実現している」を合わせた回答）は、平成21年度が23.7%、平成23年度が29.0%、平成25年度が24.1%、平成27年度が36.3%となっており、平成21年度、平成23年度、平成25年度では“実現していない”が“実現している”を上回っていましたが、平成27年度は“実現している”の割合が高くなっています。



### Ⅲ. 資料

## 奥多摩町まちづくり住民アンケート調査

### ご協力をお願い

平素より、奥多摩町の行政運営へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、奥多摩町では本年3月にまとめました『第5期奥多摩町長期総合計画』に基づき、新たなまちづくりのスタートを切らせていただきました。この計画の推進に当たりましては、改めて多くの住民皆さまのご協力をいただけますよう、お願い申し上げる次第です。

さて、『第5期奥多摩町長期総合計画』は平成27年度から平成36年度までの10年間にわたる計画ですが、「住みたい 住み続けたい みんなが支える癒しのまち 奥多摩」づくりに向け、「人 森林 清流 おくたま魅力発信！」というキャッチフレーズのもと、これまで以上に活力あるまちづくりを進めていく所存でございます。

そのためこのアンケート調査は、住民皆さま方のまちづくりに対する日頃のお考えや将来への夢、ご提案などを常に広く把握して、より良い『第5期奥多摩町長期総合計画』とするために実施するものです。

時節がら何かとご多用のことと存じますが、将来の奥多摩町のために、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成27年7月1日

奥多摩町長 河村 文夫

#### ご記入に際してのお願い

1. 本アンケートは、住民基本台帳から1,500名を無作為に抽出し、ご送付しています。したがって、アンケート票には必ずご本人の方がご記入ください。
2. 該当する選択肢の番号を○で囲んでください。
3. ご記入がすみましたら、誠に恐縮ですが、同封の返信用封筒に入れて **7月17日（金）までに** ご投函ください。（※切手を貼る必要はありません。）
4. アンケート票は機械的に処理されますので、回答者ご本人が特定されることはありません。
5. 記入の不明な点、調査についてのお問い合わせは、下記までをお願いします。

【お問い合わせ先】 奥多摩町役場 企画財政課 企画調整係 森田

TEL (83) 2360 (直通)

【問 1】 あなたの性別は

1 男	2 女
-----	-----

【問 2】 あなたの年齢は

1 16歳～19歳	2 20歳～24歳	3 25歳～29歳
4 30歳～34歳	5 35歳～39歳	6 40歳～44歳
7 45歳～49歳	8 50歳～54歳	9 55歳～59歳
10 60歳～64歳	11 65歳～69歳	12 70歳～74歳
13 75歳以上		

【問 3】 あなたの家族構成は

1 夫婦のみ	2 二世帯世帯	3 三世帯世帯
4 単身世帯	5 その他 ( )	

【問 4】 あなたは現在既婚ですか、それとも未婚ですか

1 既婚	2 未婚	3 その他 ( )
------	------	-----------

【問 5】 あなたのお住まいの地区は

1 古里	2 氷川	3 小河内
------	------	-------

【問 6】 あなたは、現在の奥多摩町の住み良さをどのようにお感じですか。次の中から 1 つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

1	住み良い	2	どちらかといえば住み良い
3	どちらかといえば住みにくい	4	住みにくい
5	どちらともいえない	※3・4 選択の理由： ( )	

【問 7】 あなたは、これからも奥多摩町に住み続けたいですか。次の中から 1 つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

1	住み続けたい	2	どちらかといえば住み続けたい
3	どちらかといえば住み続けたくない	4	住み続けたくない
5	どちらともいえない	※3・4 選択の理由： ( )	

【問 8】 あなたは、現在の奥多摩町の行政運営に満足していますか。次の中から 1 つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

1	満足している	2	どちらかといえば満足している
3	どちらかといえば不満である	4	不満である
5	どちらともいえない	※3・4 選択の理由： ( )	

【問 9】 あなたは、住民の意向が町政（まちづくり）にどの程度反映されているとお感じでしょうか。次の中から 1 つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

1	よく反映されている	2	ある程度は反映されている
3	あまり反映されていない	4	全く（ほとんど）反映されていない

【問 10】 奥多摩町のまちづくりへの取り組みについて、あなたはどのようにお感じでしょうか。  
次の中から 1つだけ選んで、番号に○印 をつけてください。

1 満足できる取り組み状況である	2 どちらかといえば満足できる 取り組み状況である
3 どちらかといえば満足できない 取り組み状況である	4 満足できない取り組み状況である
5 わからない	

【問 11】 『第5期奥多摩町長期総合計画』では、目指す将来像の実現に向け『奥多摩創造プロジェクト』を重点的に推進することとしています。この奥多摩創造プロジェクトを推進するにあたり、現在の状況をあなたはどのように評価しますか。

次の4つのプロジェクト それぞれについて、「1（進んでいる）」～「4（進んでいない）」の中から、1つずつ選んで、番号に○印をつけてください。《※添付資料をご参照ください。》

奥多摩創造プロジェクト	進んでいる	やや進んでいる	あまり進んでいない	進んでいない
「出会い・暮らし」プロジェクト	1	2	3	4
「子育て・教育」プロジェクト	1	2	3	4
「仕事」プロジェクト	1	2	3	4
「住まい」プロジェクト	1	2	3	4



【問 12】 『第5期奥多摩町長期総合計画』では、5つの行政分野に計17の施策の方向（主要施策）を定め、それぞれに合計66の分野別施策を設定しています。

この66の施策についての「満足度」、また、「今後の重要度」について、あなたの評価（お気持ちにもっとも近いもの）をそれぞれについて1～4の中から1つずつ選んで、番号に○印をつけてください。

分野別のまちづくり施策	満足度				今後の重要度			
	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
(回答例) □□□□□□	1	2	3	4	1	2	3	4
1-1) 誰もが元気で健康に暮らせる地域づくり								
①健康寿命の延伸	1	2	3	4	1	2	3	4
②健（検）診体制の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
③地域医療体制の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
④医療保険制度の適切な運営	1	2	3	4	1	2	3	4
1-2) 安心して子どもを産み育てる地域づくり								
①子育てを応援する地域づくり	1	2	3	4	1	2	3	4
②きめ細やかな対応が必要な子どもへの支援	1	2	3	4	1	2	3	4
③若者のめぐりあい支援対策の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
1-3) 高齢者が生きがいをもって暮らせる地域づくり								
①高齢者が安心して暮らせる地域づくり	1	2	3	4	1	2	3	4
②適切な介護サービスの確保	1	2	3	4	1	2	3	4
③高齢者の生きがいづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
1-4) 障がい者が自立して生活できる地域づくり								
①障がい者の地域生活支援の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
②障がい者の社会参加・雇用の促進	1	2	3	4	1	2	3	4
1-5) 心のぬくもりと絆を持ち続けられる地域づくり								
①地域ぐるみでの支え合いの促進	1	2	3	4	1	2	3	4
②福祉の地域づくりの推進	1	2	3	4	1	2	3	4
③住民との協働による地域の活性化	1	2	3	4	1	2	3	4
④生活弱者を支える地域づくり	1	2	3	4	1	2	3	4

分野別のまちづくり施策	満足度				今後の重要度			
	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
2-1) 自然とともに歩むまちづくり								
①循環型社会の形成	1	2	3	4	1	2	3	4
②豊かな自然・生態系の保全、環境まちづくりの推進	1	2	3	4	1	2	3	4
③資源循環型社会形成、身近な生活ルールの普及	1	2	3	4	1	2	3	4
④道路の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤公共交通システムの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥上下水道の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
2-2) だれもが住みたくなる心かようまちづくり								
①小さなコミュニティを活かす活動の促進・活気づくり	1	2	3	4	1	2	3	4
②女性の元気を活かすまちづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
③高齢化に対応する防災体制づくり	1	2	3	4	1	2	3	4
④みんなの協力による防犯・空家対策	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤スローライフのPRによる住宅・若者定住対策	1	2	3	4	1	2	3	4
3-1) みんなでチャレンジする生涯学習のまちづくり								
①大人を元気にする生涯学習プログラムの作成・推進	1	2	3	4	1	2	3	4
②住民協働の教育のまちづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
③人材交流のまちづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
3-2) 豊かな能力と強いところを育むまちづくり								
①奥多摩の教育の情報発信	1	2	3	4	1	2	3	4
②新たな奥多摩教育の検討推進	1	2	3	4	1	2	3	4
③奥多摩の教職員への支援	1	2	3	4	1	2	3	4
④水源教育の実施	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤家庭での教育力の向上	1	2	3	4	1	2	3	4

分野別のまちづくり施策	満足度				今後の重要度			
	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
3-3) 誰もがスポーツ活動に参加するまちづくり								
①子どもの体力向上の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
②ニュースポーツの積極的導入と推進	1	2	3	4	1	2	3	4
③スポーツ関係団体の連携	1	2	3	4	1	2	3	4
④施設活用の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
3-4) 伝統と先進の文化・芸術にあふれたまちづくり								
①郷土芸能団体と行政の協力による、郷土芸能の保全	1	2	3	4	1	2	3	4
②奥多摩の郷土芸能の情報発信	1	2	3	4	1	2	3	4
③奥多摩芸術の情報発信	1	2	3	4	1	2	3	4
④美術館の環境整備	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤美術品等の保管場所の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥文化財の保全と継承	1	2	3	4	1	2	3	4
4-1) 奥多摩だからこそその体験・交流観光の展開								
①住民が元気になる交流観光づくり	1	2	3	4	1	2	3	4
②健康と癒し環境の提供	1	2	3	4	1	2	3	4
③アウトドア活動の拡充	1	2	3	4	1	2	3	4
④交通、宿泊施設等受け入れ環境の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤観光商品企画の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
4-2) 奥多摩ならではの地域産業の推進								
①森林の整備と木質資源の活用	1	2	3	4	1	2	3	4
②奥多摩産物の生産・出荷・販売の仕組みづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
③起業、事業おこしの促進	1	2	3	4	1	2	3	4
④観光との連携	1	2	3	4	1	2	3	4
4-3) 観光・産業づくりを推進する力の強化								
①人材と組織の育成	1	2	3	4	1	2	3	4
②奥多摩の情報提供と受発信の強化	1	2	3	4	1	2	3	4

分野別のまちづくり施策	満足度				今後の重要度			
	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
5-1) 官民協働による定住対策とまちづくり								
①官民協働による総合的な定住対策の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
②住民と行政による協働体制の構築	1	2	3	4	1	2	3	4
5-2) 成果を重視した行政改革の推進								
①時代に対応した柔軟な行政組織と職員の育成	1	2	3	4	1	2	3	4
②客観的評価に基づく行政評価制度の導入と公表	1	2	3	4	1	2	3	4
③周辺市町村との連携による効率的な広域行政の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
④情報強化の推進とセキュリティの強化	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤広報・広聴の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5-3) 身の丈にあった健全な財政運営の推進								
①計画的、重点的な財政運営の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
②財源確保による財政基盤の安定化の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
③身の丈にあった財政の健全化	1	2	3	4	1	2	3	4

【問 13】 『第5期奥多摩町長期総合計画』の前期基本計画において、住民の皆様の満足度を評価の基準とすることとしている主要施策があります。

あなたの評価（お気持ちにもっとも近いもの）を、以下の主要施策 それぞれについて 1～4の中から1つずつ選んで、番号に○印をつけてください。

主要施策の評価指標	満足度			
	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である
(回答例) □□□□□□	1	2	3	4
「健康の自己管理意識の普及・啓発」の満足度	1	2	3	4
「生涯安心して暮らせる（医療保険）制度の推進」の満足度	1	2	3	4
「地域でお互いをささえあう環境づくり」の満足度	1	2	3	4
「豊かな自然・生態系の保全、環境まちづくりの推進」の満足度	1	2	3	4
「資源循環型社会形成、身近な生活ルールの普及」の満足度	1	2	3	4
「町道や生活道路の整備」の満足度	1	2	3	4
「利用しやすい交通手段の充実」の満足度	1	2	3	4
「生涯学習の推進」の満足度	1	2	3	4
「健全な青少年の育成」の満足度	1	2	3	4
「奥多摩ならではの教育の実施」の満足度	1	2	3	4
「水源教育の実施」の満足度	1	2	3	4
「家庭教育への支援、推進」の満足度	1	2	3	4
「文化財の保護と活用」の満足度	1	2	3	4
「住民提案の活用や、住民と行政の協働」の満足度	1	2	3	4
「施策評価実施結果」の満足度	1	2	3	4
「周辺市町村との連携」の満足度	1	2	3	4
「まちの財政の健全化」の満足度	1	2	3	4

【問 14】 あなたは、現在の奥多摩町の分野別行政運営に満足していますか。次の 5 つの分野 それぞれについて、「1 満足」～「4 不満」の中から1つずつ選んで、番号に○印をつけてください。

健康・福祉分野	→	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満
生活・環境分野	→	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満
教育・文化分野	→	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満
観光・産業分野	→	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満
行財政分野	→	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満

【問 15】 奥多摩町では、町政・まちづくりへの住民参加が実現しているとお感じでしょうか。  
次の中から 1つだけ 選んで、番号に○印をつけてください。

1 実現している	2 どちらかといえば実現している
3 どちらかといえば実現していない	4 実現していない
5 わからない	

【問 16】 町に対するご意見やご要望がありましたら、何でも結構ですからご自由にお書きください。


調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の封筒に入れて、

7月17日（金）までに お近くのポストに投函してください。